

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
Shinzaki S, Iijima H, Tatsunaka N, Kuroki E, Mukai A, Inoue T, et al.,	Galectin-Polylectosamine Interaction Between B Cells and Macrophages Contributes to Protect Murine Colitis Defective in Beta-1,4-Galactosyltransferase I.	Digestive Disease Week	Chicago	2011年5月8日
Mukai A, Iijima H, Egawa S, Shiraishi E, Hiyama S, Inoue T, et al.	The Low Grail Expression Is Associated with Mouse Models of Colitis and Crohn's Disease.	Digestive Disease Week	Chicago	2011年5月8日
Fujii H, Shinzaki S, Iijima H, Hiyama S, Tsujii M, Takehara T, Miyoshi E	Altered oligosaccharide structures reduce colitis induction in mice defective in b-1,4-galactosyltransferase I	第42回日本免疫学会総会	千葉	2013年12月12日
Hiyama S, Iijima H, Shinzaki S, Shibata N, Sato S, Tsujii M, Kiyono H, Takehara T	Peyer's patches play a protective role in NSAIDs-induced small bowel injury.	第42回日本免疫学会	千葉	2013年12月11日
井上隆弘, 飯島英樹, 竹原徹郎	クローン病小腸狭窄に対するバルーン拡張術の現況	日本消化器内視鏡学会 第91回支部例会	大阪	2013年11月16日
新崎信一郎, 飯島英樹, 水島恒和, 西田勉, 辻井正彦	クローン病術後の栄養療法・生物学的製剤併用の有用性.	第68回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2013年11月14日
日山智史, 飯島英樹, 川井翔一郎, 白石衣里, 向井章, 井上隆弘, 新崎信一郎, 辻井正彦, 竹原徹郎	クローン病患者に対する適切なバルーン内視鏡検査間隔の検討.	JDDW2013	東京	2013年10月9-12日
新崎信一郎, 飯島英樹, 竹原徹郎	クローン病術後の栄養療法・生物学的製剤併用の有用性	JDDW2013	東京	2013年10月9-12日
井上隆弘, 飯島英樹, 竹原徹郎	IgA糖鎖欠損に基づく炎症性腸疾患の病態解明.	第50回消化器免疫学会	東京	2013年8月2日
飯島英樹, 辻井正彦, 竹原徹郎	クローン病の生物学的製剤使用における内視鏡的粘膜治癒評価法の検討	第85回日本消化器内視鏡学会総会	京都	2013年5月11日
白石衣里, 飯島英樹, 川井翔一郎, 日山智史, 向井章, 井上隆弘, 新崎信一郎, 辻井正彦, 竹原徹郎	Vitamin Kが消化管粘膜炎症に与える影響について	第99回日本消化器病学会総会	鹿児島	2013年3月21日
向井章, 飯島英樹, 竹原徹郎	Gene Related to T cell Anergy in Lymphocyte (GRAIL)陽性T細胞は腸炎に対して保護的に作用する	第99回日本消化器病学会総会	鹿児島	2013年3月21日
白石衣里, 飯島英樹, 川井翔一郎, 日山智史, 向井章, 井上隆弘, 新崎信一郎, 辻井正彦, 竹原徹郎	炎症性腸疾患患者における骨粗鬆症治療薬の効果の検討	第9回日本消化管学会総会	東京	2013年1月25日
須見遼子, 中島清一, 飯島英樹, 新崎信一郎, 中島佐知子, 水島恒和, 他.	炎症性腸疾患の栄養管理 栄養状態が infliximab の治療効果に及ぼす影響.	静脈経腸栄養学会	神戸	2012年10月22日
井上隆弘, 飯島英樹, 山口真二郎, 柄川悟志, 有本雄貴, 富永恒平, 他	クローン病小腸狭窄に対するバルーン拡張術の治療成績一多施設 (OGF) 共同研究一	第54回日本消化器病学会大会	神戸	2012年10月10-12日
向井章, 飯島英樹, 竹原徹郎	マウス炎症性腸疾患モデルを用いた GRAIL 発現効果に対する検討	第98回日本消化器病学会総会	東京	2012年4月19日
井上隆弘, 飯島英樹, 白石衣里, 日山智史, 向井章, 中島佐知子, 他	IgA糖鎖構造に基づく炎症性腸疾患の診断と予後予測	第53回日本消化器病学会大会	福岡	2011年10月20日
藤井宏修, 新崎信一郎, 飯島英樹, 向井章, 井上隆弘, 中島佐知子, 他	ポリラクトサミンを介したB細胞とマクロファージにおける腸炎保護作用	第53回日本消化器病学会大会	福岡	2011年10月20日
向井章, 飯島英樹, 日山智史, 白石衣里, 井上隆弘, 中島佐知子, 他	炎症性腸疾患の病態形成における GRAIL, Otab-1 の関与	第97回日本消化器病学会総会	東京	2011年5月13日-15日
井上隆弘, 飯島英樹, 白石衣里, 日山智史, 向井章, 林義人, 他	炎症性腸疾患における IgA 結合型糖鎖異常の機序について	第97回日本消化器病学会総会	東京	2011年5月13日-15日
新崎信一郎, 飯島英樹, 竜中法佳, 黒木絵莉, 向井章, 井上隆弘, 他	インフリキシマブによる IgG 糖鎖や B 細胞における糖鎖関連酵素の制御	第7回日本消化管学会総会学術集会	京都	2011年2月18日
飯塚政弘, 相良志穂, 衛藤武	潰瘍性大腸炎に対する血球成分除去療法治療効果予測因子としての温感の意義とメカニズムについての検討	第21回日本消化器関連学会週間	東京(品川プリンスホテル)	2013年10月10日
飯塚政弘, 相良志穂	パネルディスカッション2 胃がん検診の有効性と精度の現状-X線検診 vs 内視鏡検診- 胃X線検査, 胃内視鏡検査の胃がんリスク検診としての有用性に関する検討	第21回日本消化器関連学会週間	東京(品川プリンスホテル)	2013年10月9日
飯塚政弘, 衛藤武, 相良志穂	潰瘍性大腸炎ステロイド依存難治例に対する Long-Interval CAP の治療効果に関する検討	第99回日本消化器病学会総会.	鹿児島(鹿児島県民交流センター)	2013年3月22日
飯塚政弘, 相良志穂, 伊多波未来	消化器疾患における性差の影響	第20回日本消化器関連学会週間	神戸(神戸国際展示場)	2012年10月11日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
木村美奈子、大隅康之、保坂薫子、相良志穂、飯塚政弘	胃X線検査によるヘリコバクタピロリ感染の予測についての検討	第53回日本人間ドック学会学術大会	東京(東京国際フォーラム)	2012年9月1日
伊多波未来、相良志穂、飯塚政弘	当施設における睡眠時無呼吸諸侯群(SAS)簡易検査の現状と結果の検討	第53回日本人間ドック学会学術大会	東京(東京国際フォーラム)	2012年9月1日
飯塚政弘、相良志穂、山野泰穂	胃癌リスクを考慮した上部消化管内視鏡スクリーニング検査法の検討	第83回日本消化器内視鏡学会総会	東京(グランドプリンスホテル新高輪)	2012年5月12日
飯塚政弘、相良志穂、衛藤 武、堀江泰夫	潰瘍性大腸炎に対するCAP治療効果予測因子とLong-Interval CAPの治療効果に関する検討	第98回日本消化器病学会総会	東京(京王プラザホテル)	2012年4月21日
飯塚政弘	GMA治療—新たな試みと今後の展望—	第8回日本消化管学会学術集会ランチョンセミナー6	仙台江陽グランドホテル	2012年2月10日
衛藤 武、飯塚政弘、石井 透、相良志穂、八木沢 仁	当科で経験した自覚症状に乏しい潰瘍性大腸炎大腸全摘術後回腸嚢炎の2例	第145回日本消化器内視鏡学会東北支部例会	山形ビッグウイング	2010年7月10日
飯塚政弘、相良志穂、堀江泰夫	ワークショップ2.潰瘍性大腸炎難治例に対する血球成分除去療法の効果—特に長期予後と治療効果予測因子について—	第6回日本消化管学会総会	福岡(国際会議場)	2010年2月20日
飯塚政弘、相良志穂、衛藤 武、熊谷 誠、堀江泰夫	ワークショップ2.潰瘍性大腸炎難治例に対する血球成分吸着除去療法の新たな治療効果と療効果予測因子の有用性についての検討	第7回日本消化管学会総会	京都(国際会議場)	2011年2月18日
Uchino M, Ikeuchi H, Matsuoka Y, Takesue Y, Tomita N	Benefits of preoperative infliximab treatment in surgical site infection for patients with penetrating Crohn's disease	The American Society of Colon & Rectal Surgeons -Annual Scientific Meeting-	Phoenix, Arizona	2013年4月27日
Uchino M, Matsuoka H, Ikeuchi H, Nakajima K, Ichiki K, Tomita N, Takesue Y	Catheter-Related blood stream infection following surgery in patients with inflammatory bowel disease	50 years Interscience Conference on Antimicrobial Agents and Chemotherapy (ICAAC)	Boston	2010年9月12日
内野 基、松岡宏樹、池内浩基、竹末芳生、富田尚裕	筋膜縫合(ビデオシンポジウム)	第26回日本外科感染症学会総会学術集会	神戸	2013年11月26日
内野 基、池内浩基、松岡宏樹、一木薫、中嶋一彦、植田貴史、富田尚裕、竹末芳生	炎症性腸疾患手術における手術部位感染	第26回日本外科感染症学会総会学術集会	神戸	2013年11月26日
荒木俊光、大北喜基、内野 基、池内浩基、佐々木 巖、舟山裕士、福島浩平、二見喜太郎、前田 清、飯合恒夫、板橋道朗、小林美奈子、毛利靖彦、楠 正人	潰瘍性大腸炎に対する多施設共同手術部位感染症サーベイランス	第26回日本外科感染症学会総会学術集会	神戸	2013年11月26日
松岡宏樹、内野 基、池内浩基、一木 薫、中嶋一彦、植田貴史、富田尚裕、竹末芳生	炎症性腸疾患手術での皮下埋設縫合の有用性	第26回日本外科感染症学会総会学術集会	神戸	2013年11月26日
大嶋 勉、竹末芳生、池内浩基、内野 基、松岡宏樹	潰瘍性大腸炎手術における術前機械的腸管処置と経口抗菌薬投与(シンポジウム)	第26回日本外科感染症学会総会学術集会	神戸	2013年11月25日
高橋佳子、竹末芳生、一木 薫、中嶋一彦、辰己純代、田久保慎吾、植田貴史、内野基、池内浩基、富田尚裕、平野公通、藤元治朗	MRSA保菌者対策(パネルディスカッション)	第26回日本外科感染症学会総会学術集会	神戸	2013年11月25日
高橋佳子、竹末芳生、一木薫、中嶋一彦、辰己純代、田久保慎吾、植田貴史、内野 基、池内浩基、富田尚裕、平野公通、藤元治朗	待機的消化器手術患者における術前MRSA鼻腔内保菌のリスク因子	第26回日本外科感染症学会総会学術集会	神戸	2013年11月25日
広瀬 慧、内野 基、池内浩基、松岡宏樹、一木薫、中嶋一彦、植田貴史、富田尚裕、竹末芳生	大腸全摘後、潰瘍性大腸炎関連胃十二指腸病変にサイトメガロウイルス様潰瘍を合併した潰瘍性大腸炎の1例	第26回日本外科感染症学会総会学術集会	神戸	2013年11月25日
坂東俊宏、内野 基、松岡宏樹、植田貴史、一木薫、中嶋一彦、池内浩基、富田尚裕、竹末芳生	内科的治療中にニューモシスチスカリニ肺炎を合併した潰瘍性大腸炎の1手術例(パネルディスカッション)	第26回日本外科感染症学会総会学術集会	神戸	2013年11月25日
池内浩基、内野 基、松岡宏樹、坂東俊宏、平田晃弘、佐々木寛文、竹末芳生、富田尚裕	クローン病の外科治療に抗TNF $\alpha$ 抗体製剤が与えた影響(ワークショップ)	第75回日本臨床外科学会総会	名古屋	2013年11月23日
池内浩基、内野 基、松岡宏樹、坂東俊宏、広瀬慧、平田晃弘、佐々木寛文、富田尚裕	潰瘍性大腸炎からクローン病に確定診断が変更となった症例の予後	第75回日本臨床外科学会総会	名古屋	2013年11月22日
平田晃弘、池内浩基、内野 基、松岡宏樹、坂東俊宏、広瀬 慧、佐々木寛文、富田尚裕	発症後25年で進行直腸癌、肝転移を来した潰瘍性大腸炎の1例	第75回日本臨床外科学会総会	名古屋	2013年11月22日
池内浩基、内野 基、松岡宏樹、坂東俊宏、竹末芳生、富田尚裕	潰瘍性大腸炎に対する外科的治療の現状と今後の課題(シンポジウム)	第68回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2013年11月16日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
内野 基, 池内浩基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 平田晃弘, 佐々木寛文, 竹末芳生, 富田尚裕	クローン病肛門病変の問題点. (パネルディスカッション)	第 68 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2013 年 11 月 16 日
松岡宏樹, 内野 基, 坂東俊宏, 平田晃弘, 佐々木寛文, 池内浩基, 竹末芳生, 富田尚裕	クローン病肛門病変に対する Infiximab の効果と QOL 維持 (パネルディスカッション)	第 68 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2013 年 11 月 16 日
内野 基, 池内浩基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 平田晃弘, 佐々木寛文, 竹末芳生, 富田尚裕	手術症例からみた高齢者潰瘍性大腸炎の特徴. (シンポジウム)	第 68 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2013 年 11 月 15 日
坂東俊宏, 内野 基, 松岡宏樹, 佐々木寛文, 平田晃弘, 池内浩基, 竹末芳生, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎術後回腸嚢にアニキサス症を合併した 1 例	第 68 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2013 年 11 月 15 日
Ikeuchi H	Clinical characteristics and surgery for cancer associated with ulcerative colitis patients. (Korea-Japan Joint Symposium)	第 68 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2013 年 11 月 15 日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹	クローン病に合併する発癌症例の現状と課題. (シンポジウム)	第 86 回日本消化器内視鏡学会総会・第 55 回日本消化器病学会大会	東京	2013 年 10 月 12 日
松岡宏樹, 内野 基, 坂東俊宏, 広瀬 慧, 平田晃弘, 竹末芳生, 池内浩基, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎術後に消化管出血をきたし IFX を使用した 4 例	第 11 回日本消化器外科学会大会	東京	2013 年 10 月 12 日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 平田晃弘, 佐々木寛文, 竹末芳生, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎小児期手術症例の臨床的特徴	第 11 回日本消化器外科学会大会	東京	2013 年 10 月 11 日
内野 基, 池内浩基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 竹末芳生, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎関連, 胃十二指腸, 小腸病変の検討	第 86 回消化器内視鏡学会総会	東京	2013 年 10 月 10 日
内野 基, 池内浩基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 竹末芳生, 富田尚裕	術前治療が及ぼす炎症性腸疾患手術における手術部位感染への影響 (パネルディスカッション)	第 68 回日本消化器外科学会総会	宮崎	2013 年 7 月 19 日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 広瀬 慧, 竹末芳生, 富田尚裕	インフリキシマブの術前使用は手術に影響を与えるのか? (ワークショップ)	第 68 回日本消化器外科学会総会	宮崎	2013 年 7 月 19 日
広瀬 慧, 内野 基, 坂東俊宏, 松岡宏樹, 平田晃弘, 竹末芳生, 池内浩基, 富田尚裕	妊娠合併時の重症潰瘍性大腸炎に対する外科的治療戦略	第 68 回日本消化器外科学会総会	宮崎	2013 年 7 月 17 日
池内浩基	潰瘍性大腸炎の外科治療と術後の問題点. (特別講演)	第 52 回神奈川大腸疾患研究会	横浜	2013 年 6 月 20 日
内野 基, 池内浩基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 竹末芳生, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎術後, 回腸嚢炎の問題点	第 113 回日本外科学会定期学術集会	福岡	2013 年 4 月 12 日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 竹末芳生, 富田尚裕	クローン病術後の残存病変が再手術率に与える影響	第 113 回日本外科学会定期学術集会	福岡	2013 年 4 月 12 日
松原長秀, 池内浩基, 山野智基, 小林政義, 濱中美衣, 山岸大介, 久野隆史, 塚本 潔, 内野基, 野田雅史, 富田尚裕	ほとんど解ってこなかった潰瘍性大腸炎を母地とする大腸発癌機構	第 113 回日本外科学会定期学術集会	福岡	2013 年 4 月 11 日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹	潰瘍性大腸炎に対する内科的治療と手術適応の変遷. (ワークショップ)	第 99 回日本消化器病学会総会	鹿児島	2013 年 3 月 22 日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 竹末芳生, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎緊急手術症例の術式の選択と予後. (要望演題)	第 49 回日本腹部救急医学会総会	福岡	2013 年 3 月 14 日
内野 基, 池内浩基, 竹末芳生, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎術後感染合併症に留意した術前治療の選択. (要望演題)	第 49 回日本腹部救急医学会総会	福岡	2013 年 3 月 14 日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 富田尚裕, 松本譽之	潰瘍性大腸炎の手術のタイミングは改善しているか! (コアシンポジウム)	第 9 回日本消化管学会総会学術集会	東京	2013 年 1 月 26 日
北山嘉隆, 李 兆亮, 清 裕生, 南堂吉紀, 豊島史彦, 河中真紀, 山崎尊久, 奥川卓也, 近藤 隆, 池原久朝, 田中淳二, 富田寿彦, 大島忠之, 福井広一, 渡 二郎, 池内浩基, 松本譽之, 三輪洋人	X 連鎖無 $\gamma$ グロブリン血症に合併したクローン病の 1 例	第 9 回日本消化管学会総会学術集会	東京	2013 年 1 月 25 日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 富田尚裕, 松本譽之	高齢者クローン病手術症例の臨床的特徴についての検討	第 9 回日本消化管学会総会学術集会	東京	2013 年 1 月 25 日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 竹末芳生, 富田尚裕	クローン病腸管切除例の長期予後 (特別演題)	第 74 回日本臨床外科学会総会	東京	2012 年 11 月 29 日
河野 透, 岡林剛史, 池内浩基, 中山吾郎, 小金井一隆, 瀧井麻美子, 上神慎之介, 岡住慎一, 荒木俊光	炎症性腸疾患 (特にクローン病) 治療と長期成績 (ワークショップ)	第 74 回日本臨床外科学会総会	東京	2012 年 11 月 29 日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 竹末芳生, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎に合併した colitic cancer に対する PET 検査の有用性と問題点 (要望演題)	第 74 回日本臨床外科学会総会	東京	2012 年 11 月 29 日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 平田晃弘, 竹末芳生, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎の外科治療の役割 (パネルディスカッション)	第 67 回日本消化器外科学会総会	富山	2012 年 7 月 18 日
内野 基, 池内浩基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 平田晃弘, 高橋佳子, 竹末芳生, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎術後 parastomal pyoderma gangrenosum に対するステロイドセミパルス療法	第 67 回日本消化器外科学会総会	富山	2012 年 7 月 18 日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 平田晃弘, 竹末芳生, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎手術症例の現状と今後の課題 (シンポジウム)	第 112 回日本外科学会定期学術集会	千葉	2012 年 4 月 12 日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
内野 基, 池内浩基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 平田晃弘, 竹末芳生, 富田尚裕	Loop ileostomy における outlet obstruction	第 112 回日本外科学会定期学術集会	千葉	2012 年 4 月 12 日
池内浩基, 内野基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 平田晃弘, 竹末芳生, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎穿孔症例に対する治療方針(ワークショップ)	第 48 回日本腹部救急医学会総会	金沢	2012 年 3 月 14 日
内野 基, 池内浩基, 竹末芳生	潰瘍性大腸炎症例における抗菌合成吸収糸の手術部位感染に対する効果 (ワークショップ)	第 48 回日本腹部救急医学会総会	金沢	2012 年 3 月 14 日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 平田晃弘, 富田尚裕	クローン病癒合併症例の現状と予後	第 8 回日本消化管学会総会学術集会	仙台	2012 年 2 月 10 日
内野 基, 池内浩基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 平田晃弘, 竹末芳生, 中村志郎, 松本譽之, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎に合併した sporadic cancer の治療	第 8 回日本消化管学会総会学術集会	仙台	2012 年 2 月 10 日
Ikeuchi H, Uchino M, Matsuoka H, Bando T, Hirata A, Takesue Y, Tomita N, Matsumoto T	Surgery for ulcerative colitis in elderly patients	The 6th Korea-Japan IBD Symposium	Tokyo	2012 年 1 月 28 日
内野 基, 池内浩基, 松岡宏樹, 竹末芳生, 富田尚裕	炎症性腸疾患術後中心ライン関連血流感染の検討	第 24 回日本外科感染症学会総会	志摩	2011 年 12 月 1 日
内野 基, 池内浩基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 平田晃弘, 竹末芳生, 松本譽之, 中村志郎, 富田尚裕	直腸肛門癌を合併したクローン病手術症例の検討。(パネルディスカッション)	第 66 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2011 年 11 月 25 日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 富田尚裕, 竹末芳生, 福田能啓, 松本譽之	クローン病ストーマ造設症例の病態別長期予後。(ワークショップ)	第 66 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2011 年 11 月 25 日
松岡宏樹, 内野 基, 坂東俊宏, 平田晃弘, 池内浩基, 竹末芳生, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎術後に壊疽性膿皮症と腸閉塞を合併した 1 例	第 66 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2011 年 11 月 25 日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 富田尚裕, 竹末芳生, 福田能啓, 松本譽之	高齢症潰瘍性大腸炎手術症例の臨床的特徴の検討	第 66 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2011 年 11 月 25 日
野田雅史, 山岸大介, 久野隆史, 塚本 潔, 山野智基, 松原長秀, 池内浩基, 長谷川誠紀, 富田尚裕	大腸癌肝転移および肝切除後の肺転移の検討。(シンポジウム)	第 66 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2011 年 11 月 25 日
内野 基, 池内浩基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 平田晃弘, 竹末芳生, 中村志郎, 松本譽之, 富田尚裕	炎症性腸疾患に対する小開腹手術。(ビデオシンポジウム)	第 66 回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2011 年 11 月 25 日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 平田晃弘, 竹末芳生, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎患者に対する術前インフリキシマブ使用は術後合併症に影響を与えるか。(パネルディスカッション)	第 73 回日本臨床外科学会総会	東京	2011 年 11 月 17 日
野田雅史, 小林政義, 濱中美衣, 山岸大介, 久野隆史, 塚本 潔, 山野智基, 松原長秀, 池内浩基, 富田尚裕	パワースター及びシャープフック型ハーモニクスカルペルを使用した下部進行直腸癌に対する肛門括約筋温存手術	第 73 回日本臨床外科学会総会	東京	2011 年 11 月 17 日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 平田晃弘, 竹末芳生, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎における大腸穿孔症例の術式の選択と予後	第 73 回日本臨床外科学会総会	東京	2011 年 11 月 17 日
内野 基, 池内浩基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 竹末芳生, 富田尚裕	Complete healing を目標としたクローン病肛門病変に対する治療	第 73 回日本臨床外科学会総会	東京	2011 年 11 月 17 日
山岸大介, 野田雅史, 木村 慶, 小林政義, 濱中美衣, 久野隆史, 塚本 潔, 山野智基, 松原長秀, 池内浩基, 富田尚裕	集学的治療により 6 回肝切除をおこなった切除不能大腸癌肝転移の一例	第 73 回日本臨床外科学会総会	東京	2011 年 11 月 17 日
Ikeuchi H, Uchino M, Matsuoka H, Bando T, Hirata A, Takesue Y, Tomita N	Prognosis following emergency surgery for ulcerative colitis in elderly patients	21 <sup>st</sup> World Congress of the International Association of Surgeons, Gastroenterologists and Oncologists (IASGO)	東京	2011 年 11 月 10 日
Uchino M, Ikeuchi H, Matsuoka H, Bando T, Hirata A, Takesue Y, Tomita N	Coincinal features and management of postoperative pyoderma gangrenosum in inflammatory bowel disease	21 <sup>st</sup> World Congress of the International Association of Surgeons, Gastroenterologists and Oncologists (IASGO)	東京	2011 年 11 月 10 日
内野 基, 池内浩基, 竹末芳生	大腸手術における手術部位感染, 創治癒に対する強酸性水の効果 (ワークショップ)	第 9 回日本消化器外科学会大会 (JDDW 2011)	福岡	2011 年 10 月 20 日
内野 基, 池内浩基, 松岡宏樹	周期死亡症例からみた潰瘍性大腸炎患者の手術のタイミング (シンポジウム)	第 53 回日本消化器病学会大会, 第 82 回日本消化器内視鏡学会総会, 第 9 回日本消化器外科学会大会合同 (JDDW 2011)	福岡	2011 年 10 月 20 日
松岡宏樹, 内野 基, 坂東俊宏, 平田晃弘, 竹末芳生, 池内浩基, 富田尚裕	炎症性腸疾患患者における骨代謝マーカー測定法の検討	第 9 回日本消化器外科学会大会合同 (JDDW 2011)	福岡	2011 年 10 月 20 日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
高山政樹, 大本俊介, 峯 宏昌, 永田嘉昭, 永井知行, 川崎正憲, 朝隈 豊, 櫻井俊治, 松井繁長, 櫻田博史, 工藤正俊, 山本典雄, 辻 直子, 船井貞往, 富田尚裕, 池内浩基	インフリキシマブが有効であった難治性潰瘍性大腸炎の1例	日本消化器病学会近畿支部第95回例会	大阪	2011年8月20日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 竹末芳生, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎緊急手術症例の手術適応と予後 (要望演題)	第47回日本腹部救急医学会総会	福岡	2011年8月11日
内野 基, 池内浩基, 竹末芳生	潰瘍性大腸炎緊急手術における surgical site infection (シンポジウム)	第47回日本腹部救急医学会総会	福岡	2011年8月11日
内野 基, 池内浩基, 坂東俊宏, 松岡宏樹, 竹末芳生, 富田尚裕	人工肛門周囲壊疽性膿皮症の検討 (要望演題)	第66回日本消化器外科学会総会	名古屋	2011年7月13日
野田雅史, 濱中美衣, 山岸大介, 久野隆史, 塚本潔, 山野智基, 松原長秀, 池内浩基, 富田尚裕	術前・術後化学療法を併用した大腸癌肝転移症例の検討 (パネルディスカッション)	第66回日本消化器外科学会総会	名古屋	2011年7月13日
高橋佳子, 竹末芳生, 内野 基, 池内浩基, 富田尚裕, 平野公通, 藤元治朗	MRSA 外科術後感染症予防への取り組み - PCR による MRSA 迅速検査の活用 (パネルディスカッション)	第66回日本消化器外科学会総会	名古屋	2011年7月13日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 富田尚裕	クローン病手術症例の臨床的特徴の変遷と長期予後 (ワークショップ)	第66回日本消化器外科学会総会	名古屋	2011年7月13日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 富田尚裕	高齢者炎症性腸疾患手術症例の現状と問題点 (シンポジウム)	第36回日本外科系連合学会学術集会	浦安	2011年6月15日
内野 基, 池内浩基	外来におけるストマ合併症の評価と現状 (ワークショップ)	第36回日本外科系連合学会学術集会	浦安	2011年6月15日
富田寿彦, 池内浩基, 松本譽之	当院で経験したクローン病に合併した癌症例 (ワークショップ)	第97回日本消化器病学会総会	東京	2011年5月13日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 富田尚裕, 竹末芳生, 松本譽之	潰瘍性大腸炎における免疫調整剤の術前使用が手術に与える影響について (シンポジウム)	第97回日本消化器病学会総会	東京	2011年5月13日
内野 基, 池内浩基, 松岡宏樹, 中村志郎, 松本譽之, 富田尚裕	胃空腸吻合を要した胃十二指腸原発クローン病の1例	第7回日本消化管学会総会学術集会	京都	2011年2月18日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 富田尚裕, 竹末芳生, 福田能啓, 松本譽之	クローン病手術症例からみた infliximab の影響	第7回日本消化管学会総会学術集会	京都	2011年2月18日
本澤有介, 仲瀬裕志, 池内浩基, 永田和宏, 千葉勉	クローン病腸管繊維化に対する Heat shock protein 47 を分子標的とした治療の可能性. (ワークショップ)	第7回日本消化管学会総会学術集会	京都	2011年2月18日
馬場谷彰仁, 内野 基, 坂東俊宏, 松岡宏樹, 富田尚裕, 松本譽之, 竹末芳生, 池内浩基	Infliximab 投与後、急速に肛門病変が悪化したクローン病の1例	第65回日本大腸肛門病学会学術集会	浜松	2010年11月26日
坂東俊宏, 松岡宏樹, 内野 基, 池内浩基, 松本譽之, 竹末芳生, 富田尚裕	治癒切除後10年で骨盤内再発をきたしたクローン病直腸 mucinous carcinoma の1例	第65回日本大腸肛門病学会学術集会	浜松	2010年11月26日
佐々木寛文, 内野 基, 坂東俊宏, 松岡宏樹, 富田尚裕, 松本譽之, 竹末芳生, 池内浩基	基礎疾患なく Fournier's gangrene を合併した小児の1例	第65回日本大腸肛門病学会学術集会	浜松	2010年11月26日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 竹末芳生, 松本譽之, 富田尚裕	70歳以上で手術となった潰瘍性大腸炎症例の検討	第65回日本大腸肛門病学会学術集会	浜松	2010年11月26日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 竹末芳生, 松本譽之, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎重症・難治症例の手術適応の変遷と長期予後. (シンポジウム)	第65回日本大腸肛門病学会学術集会	浜松	2010年11月26日
内野 基, 池内浩基, 坂東俊宏, 松岡宏樹, 松本譽之, 竹末芳生, 富田尚裕	クローン病肛門病変に対する Infliximab の効果と QOL 維持. (パネルディスカッション)	第65回日本大腸肛門病学会学術集会	浜松	2010年11月26日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 竹末芳生, 富田尚裕	炎症性腸疾患発癌症例に対する PET 検査の有用性	第72回日本臨床外科学会総会	横浜	2010年11月21日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 竹末芳生, 富田尚裕	クローン病患者の直腸肛門病変の長期予後. (パネルディスカッション)	第72回日本臨床外科学会総会	横浜	2010年11月21日
池内浩基	What's beyond the MIS? -part2- 直腸癌と潰瘍性大腸炎. (ランチョンセミナー)	第72回日本臨床外科学会総会	横浜	2010年11月21日
賀来佳子, 内野 基, 坂東俊宏, 松岡宏樹, 池内浩基, 竹末芳生, 富田尚裕	発症11年で stage 4, colitic cancer を合併した潰瘍性大腸炎の1例	第72回日本臨床外科学会総会	横浜	2010年11月21日
松岡宏樹, 池内浩基, 坂東俊宏, 内野 基, 竹末芳生, 富田尚裕	胃結腸瘻をきたしたクローン病の2例	第72回日本臨床外科学会総会	横浜	2010年11月21日
内野 基, 池内浩基, 坂東俊宏, 松岡宏樹, 竹末芳生, 富田尚裕	Colitic cancer, villous adenoma を合併した大腸型クローン病の1症例	第72回日本臨床外科学会総会	横浜	2010年11月21日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹	病態からみたクローン病の治療方針. (パネルディスカッション)	第80回日本消化器内視鏡学会総会 (JDDW 2010)	横浜	2010年10月13日
内野 基, 松岡宏樹, 池内浩基	潰瘍性大腸炎手術における pouch-related complication の検討. (ワークショップ)	第8回日本消化器外科学会大会 (JDDW 2010)	横浜	2010年10月13日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹	潰瘍性大腸炎患者の周術期治療と予後. (パネルディスカッション)	第8回日本消化器外科学会大会(JDDW 2010)	横浜	2010年10月13日
松岡宏樹, 池内浩基, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎に合併する大腸癌手術症例の検討. (パネルディスカッション)	第8回日本消化器外科学会大会(JDDW 2010)	横浜	2010年10月13日
内野 基, 松岡宏樹, 池内浩基	クローン病短腸症候群症例における在宅経静脈栄養療法の問題点. (ワークショップ)	第52回日本消化器病学会大会(JDDW 2010)	横浜	2010年10月13日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 竹末芳生, 富田尚裕	クローン病死亡症例の検討	第65回日本消化器外科学会総会	下関	2010年7月14日
坂東俊宏, 内野 基, 松岡宏樹, 池内浩基, 竹末芳生, 富田尚裕	脳膿瘍を合併した潰瘍性大腸炎の1例	第65回日本消化器外科学会総会	下関	2010年7月14日
内野 基, 池内浩基, 坂東俊宏, 松岡宏樹, 竹末芳生, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎手術におけるstoma関連合併症の予防と対策	第65回日本消化器外科学会総会	下関	2010年7月14日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 富田尚裕	炎症性腸疾患緊急手術症例の術式の選択 Colitic cancer 緊急手術症例を含めて	第73回大腸癌研究会	奄美	2010年7月2日
内野 基, 池内浩基, 坂東俊宏, 松岡宏樹, 富田尚裕	緊急手術を要した潰瘍性大腸炎 colitic cancer 合併症例	第73回大腸癌研究会	奄美	2010年7月2日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 富田尚裕, 竹末芳生, 福田能啓, 松本譽之	クローン病患者の長期経過と今後の課題	第96回日本消化器病学会総会	新潟	2010年4月22日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 竹末芳生, 富田尚裕	大腸全摘・直腸粘膜切除・J型回腸囊肛門吻合術	第110回日本外科学会定期学術集会	名古屋	2010年4月8日
内野 基, 池内浩基, 坂東俊宏, 松岡宏樹, 竹末芳生, 富田尚裕	クローン病における外科的治療の標準化について. (パネルディスカッション)	第110回日本外科学会定期学術集会	名古屋	2010年4月8日
池内浩基, 内野 基, 坂東俊宏, 蝶野晃弘, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎緊急手術症例の術式の選択. (要望演題)	第46回日本腹部救急医学会総会	富山	2010年3月18日
内野 基, 池内浩基, 竹末芳生, 富田尚裕	潰瘍性大腸炎緊急手術における手術部位感染. (ワークショップ)	第46回日本腹部救急医学会総会	富山	2010年3月18日
澤田康史, 池内浩基, 鶴菌卓也, 中村 契	腸炎と関節症状で発症し両症状に infliximab が著効したクローン病の一症例	第84回日本消化器内視鏡学会近畿地方会	大阪	2010年3月13日
福永 健, 池内浩基, 中村志郎, 松本譽之	内科治療限界域にある重症潰瘍性大腸炎患者の予後: 当院 IBD センター内科・外科における臨床的検討. (ワークショップ)	第6回日本消化管学会総会学術集会	福岡	2010年2月19日
内野 基, 池内浩基, 松岡宏樹, 竹末芳生, 松本譽之, 富田尚裕	瘻孔が手術適応となったクローン病に対する術前 infliximab 投与の影響. (コアシンポジウム)	第6回日本消化管学会総会学術集会	福岡	2010年2月19日
池内浩基, 内野 基, 松岡宏樹, 坂東俊宏, 松本譽之, 竹末芳生, 福田能啓	炎症性腸疾患に合併した発癌症例の臨床的特徴と予後の検討. (シンポジウム)	第6回日本消化管学会総会学術集会	福岡	2010年2月19日
Uchino M, Ikeuchi H, Matsuoka H, Matsumoto T, Takesue Y, Tomita N	Clinical features and management of duodenal fistula in patients with Crohn's disease	The 4 <sup>th</sup> Korea-Japan Inflammatory Bowel Disease Symposium	東京	2010年1月23日
池内浩基	難治性回腸囊炎に対するGCAP療法の有効性の検討	GCAP, Japan West	那覇	2010年1月16日
Hirotake Sakuraba, Yoh Ishiguro, Keisuke Hasui, Hiroto Hiraga, Shinsaku Fukuda	Cyclosporine protects from Apoptosis mediated epithelial cell damage through epithelial STAT-3 signaling pathway in DSS-induced colitis.	2013 advanced in inflammatory bowel diseases Crohn's and Colitis Foundation's National Clinical and Research Conference	Florida	2013年12月13日
Yoh Ishiguro, Hirotake Sakuraba, Keisuke Hasui, Hiroto Hiraga, Shinsaku Fukuda	Prediction of maintenance of mucosal healing in Crohn's Disease undertreatment with Infliximab by diffusion-weighted magnetic resonance imaging	Asian IBD Symposium Seoul 2012	Seoul	2012年11月3日
YohISHIGURO, Hiroto HIRAGA, Hirotake SAKURABA, Keisuke HASUI, Shinsaku FUKUDA	Retinoic acids regulate mucosal barrier functions.	15th ICMI	Paris	2011年7月6日
Keisuke HASUI, YohISHIGURO, Hitoshi FUHITA, Hirotake SAKURABA, Shinsaku FUKUDA	HSP70 has an anti-inflammatory activity via MIF suppression in human and murine colitis.	15th ICMI	Paris	2011年7月7日
Hirotake SAKURABA, YohISHIGURO, Hiroto HIRAGA, Keisuke HASUI, Shinsaku FUKUDA	Cyclosporine ameliorates apoptosis-mediated epithelial damage via TGF- $\beta$ related pathway.	15th ICMI	Paris	2011年7月7日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
石黒 陽, 蓮井桂介, 櫻庭裕丈, 平賀寛人, 福田眞作	S-2 難治性潰瘍性大腸炎における CXCR3 阻害剤の可能性	第 50 回消化器免疫学会総会	グランドヒル市ヶ谷	2013 年 8 月 2 日
蓮井桂介, 石黒 陽, 櫻庭裕丈, 平賀寛人, 福田眞作	クローン病狭窄病変に対する内科治療の限界と手術適応	第 99 回消化器病学会	鹿児島	2013 年 3 月 2 日
蓮井桂介, 石黒 陽, 櫻庭裕丈, 平賀寛人, 福田眞作	IL-10-deficient (IL-10 <sup>-/-</sup> ) cell transfer model of colitis における CXCR3 の役割について	第 54 回 日本消化器病学会大会	神戸	2012 年 10 月 11 日
櫻庭裕丈, 石黒 陽, 福田眞作	シンポジウム: クローン病の活動性評価における MRI 拡散強調画像検査の有用性に関する検討	第 98 回消化器病学会	東京	2012 年 4 月 19 日
石黒 陽, 櫻庭裕丈, 福田眞作	work shop 6 内視鏡による IBD の病態追求 潰瘍性大腸炎粘膜所見に関する拡大 NBI による粘膜治癒過程の検討	第 96 回日本消化器内視鏡学会総会	名古屋国際会議場	2011 年 8 月 19 日
蓮井桂介, 石黒 陽, 福田眞作	ワークショップ 2 GALT 研究の最前線 Induction site である腸管膜リンパ節 (MLN) に対する自然免疫の調節作用についての検討	第 53 回 日本消化器病学会大会	福岡	2011 年 10 月 20 日
櫻庭裕丈, 石黒 陽, 福田眞作	シンポジウム シクロスポリンによる腸管局所 TGF- $\beta$ 発現調節による粘膜障害抑制効果	第 48 回 日本消化器免疫学会総会	京都	2011 年 7 月 21 日
櫻庭裕丈, 石黒 陽, 福田眞作	ミニシンポジウムセッションテーマ: 大腸 IBD 臨床 3 悪性腫瘍を合併したクローン病 8 例の検討	第 97 回日本消化器病学会総会	京王プラザホテル	2011 年 5 月 13 日
石黒 陽, 櫻庭裕丈, 福田眞作	ミニシンポジウムセッションテーマ: 大腸 IBD 臨床 3 クローン病術後吻合部の内視鏡分類と経過に関する検討	第 97 回日本消化器病学会総会	京王プラザホテル	2011 年 5 月 13 日
Fukuba N, Ishihara S Tada Y, Sonoyama H, Oka A, Kusunoki R, Oshima N, Moriyama I, Yuki T, Kawashima K, Kushiyama Y, Fujishiro H, Kinoshita Y	Prevalence of irritable bowel syndrome-like symptoms in ulcerative colitis patients with clinical and endoscopic evidence of remission: prospective multicenter study	United European Gastroenterology Week (UEGW)	Berlin	2013 年 10 月 16 日
Ishihara S Tada Y, Fukuba N, Sonoyama H, Oka A, Kusunoki R, Oshima N, Moriyama I, Yuki T, Kawashima K, Kushiyama Y, Fujishiro H, Kinoshita Y	Susceptibility for colitis-associated cancer development in SAMP1/Yit mice	United European Gastroenterology Week (UEGW)	Berlin	2013 年 10 月 16 日
Kawashima K, Ishihara S, Sonoyama H, Tada Y, Oka A, Kusunoki R, Fukuba N, Oshima N, Moriyama I, Yuki T, Kinoshita Y	Elevated matrix metalloproteinase-3 Levels in serum correlated with Crohn's disease severity	United European Gastroenterology Week (UEGW)	Berlin	2013 年 10 月 15 日
Oshima N, Ishihara S, Sonoyama H, Tada Y, Oka A, Kusunoki R, Fukuba N, Moriyama I, Yuki T, Kawashima K, Ansary MM, Kinoshita Y	Role of milk fat globule-epidermal growth factor 8 during Citrobacter rodentium-induced colitis in mice.		Berlin	2013 年 10 月 15 日
Tada Y, Ishihara S, Kusunoki R, Fukuba N, Sonoyama H, Oka A, Moriyama I, Yuki T, Kawashima K, Ansary MM, Kinoshita Y	Milk fat globule-epidermal growth factor 8 accelerates angiogenesis-related gene expression in colonic mucosa during regenerating phase of colitis.	United European Gastroenterology Week (UEGW)	Berlin	2013 年 10 月 14 日
Yuki T, Ishihara S, Sonoyama H, Tada Y, M. U. Ansary, Oka A, Kusunoki R, Fukuba N, Moriyama I, Kawashima K, Kinoshita Y	Expression profiles of angiogenesis- and inflammation-related genes in colonic mucosa of ulcerative colitis in remission - comparison with narrow-band imaging magnifying colonoscopy findings.	United European Gastroenterology Week (UEGW)	United European Gastroenterology Week (UEGW)	2012 年 10 月 24 日
Tada Y, Ishihara S, Kinoshita Y	Down-regulation of serotonin reuptake transporter gene expression in colonic mucosa during inflammation and healing phases of inflammatory bowel disease	United European Gastroenterology Week (UEGW)	United European Gastroenterology Week (UEGW)	2012 年 10 月 23 日
Kusunoki R, Ishihara S, Sonoyama H, Tada Y, M. U. Ansary, Oka A, Fukuba N, Moriyama I, Yuki T, Kawashima K, Kinoshita Y	Role of milk fat globule-epidermal growth factor 8 in intestinal inflammation and carcinogenesis	United European Gastroenterology Week (UEGW)	United European Gastroenterology Week (UEGW)	2012 年 10 月 23 日



学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
Kawashima K, Ishihara S, Oka A, Fukuba N, Ryusaku K, Tada Y, Tamagawa Y, Yuki T, Moriyama I, Yuki T, Kinoshita Y	Effects of pH-dependent release formulation of mesalazine on active ulcerative colitis resistant to time-dependent release formulation of mesalazine.	United European Gastroenterology Week (UEGW)	United European Gastroenterology Week (UEGW)	2012年10月23日
Oka A, Ishihara S, Sonoyama H, Tada Y, A. U. Mesbah, Fukuba N, Moriyama I, Yuki T, Kawashima K, Kinoshita Y	Regulatory role of CD19highCD1dhigh B cells in intestinal inflammation: association with pathogenesis of Crohn's disease	United European Gastroenterology Week (UEGW)	United European Gastroenterology Week (UEGW)	2012年10月22日
Sonoyama H, Kawashima K, Ishihara S, Tada Y, Oka A, Kusunoki R, Fukuba N, Oshima N, Moriyama I, Yuki T, Kinoshita Y	Elevated serum pancreatic enzymes in inflammatory bowel disease associated with clinical parameters.	The 1st Annual Meeting of Asian Organization for Crohn's & Colitis.	Tokyo	2013年6月13日
Kadota C, Ishihara S, Mishima Y, Oshima N, Oka A, Kusunoki R, Tada Y, Moriyama I, Yuki T, Kinoshita Y	Intestinal inflammation down-regulates SIGIRR/TIR8 expression in epithelial cells by inhibiting SPI-mediated pathway.	Digestive Disease Week 2010	New Orleans	2010年5月3日
Yuki T, Ishihara S, Aziz MM, Mishima Y, Oshima N, Otani A, Oka A, Kusunoki R, Tada Y, Moriyama I, Yoshikazu K	Crosstalk between TLR5 and Notch1 signaling in epithelial cells during intestinal inflammation.	Digestive Disease Week 2010	New Orleans	2010年5月3日
Oka A, Ishihara S, Mishima Y, Oshima N, Kusunoki R, Tada Y, Moriyama I, Yuki T, Kinoshita Y:	Decreased production of IL-10 in TLR9-activated peripheral blood B cells in inflammatory bowel disease.	Digestive Disease Week 2010	New Orleans	2010年5月2日
川島耕作, 石原俊治, 園山浩紀, 多田育賢, 岡明彦, 楠龍策, 福庭暢彦, 大嶋直樹, 結城崇史, 木下芳一	潰瘍性大腸炎患者における血清マトリックスメタロプロテイナーゼ-3の疾患活動性マーカーとしての有用性の検討.	第21回日本消化器関連学会週間 JDD 2013		2013年10月10日
園山浩紀, 川島耕作, 石原俊治, 多田育賢, 岡明彦, 楠龍策, 福庭暢彦, 大嶋直樹, 森山一郎, 結城崇史, 木下芳一	炎症性腸疾患の酵素異常についての臨床的検討	第21回日本消化器関連学会週間 JDD 2013		2013年10月10日
川島耕作, 石原俊治, 園山浩紀, 多田育賢, 岡明彦, 楠龍策, 福庭暢彦, 大嶋直樹, 結城崇史, 木下芳一	Citrobacter rodentium 腸炎におけるTL1Aの役割	第99回日本消化器病学会総会	鹿児島	2013年3月23日
川島耕作, 石原俊治, 園山浩紀, 多田育賢, 岡明彦, 楠龍策, 福庭暢彦, 大嶋直樹, 結城崇史, 木下芳一	クローン病患者における血清マトリックスメタロプロテナーゼ-3 (MMP-3) の臨床的意義	第99回日本消化器病学会総会	鹿児島	2013年3月22日
福庭暢彦, 石原俊治, 園山浩紀, 多田育賢, 岡明彦, 楠龍策, 大嶋直樹, 森山一郎, 結城崇史, 川島耕作, 松本敏, 木下芳一	SAMP1マウスを用いた大腸炎症性発癌モデルの作成とその意義	第99回日本消化器病学会総会	鹿児島	2013年3月21日
多田育賢, 石原俊治, 園山浩紀, 楠龍策, 岡明彦, 森山一郎, 福庭暢彦, 大嶋直樹, 結城崇史, 川島耕作, 木下芳一	腸炎回復期におけるMFG-E8による血管新生促進因子の発現制御に関する検討	第99回日本消化器病学会総会	鹿児島	2013年3月21日
多田育賢, 石原俊治, 木下芳一	シンポジウム14 腸管炎症におけるserotonin reuptake transporterの遺伝子発現と機能性消化管障害の病態への関与	第54回日本消化器病学会大会	神戸	2012年10月12日
結城崇史, 石原俊治, 多田育賢, 深澤康輔, 岡明彦, 楠龍策, 相見正史, 宇野吾一, 福庭暢彦, 森山一郎, 川島耕作, 石村典久, 古田賢司, 木下芳一	難治性潰瘍性大腸炎に対するタクロリムスによる寛解導入治療症例の経過	第54回日本消化器病学会大会	神戸	2012年10月10日
岡明彦, 石原俊治, 多田育賢, 楠龍策, 福庭暢彦, 森山一郎, 結城崇史, 川島耕作, 木下芳一	制御性B細胞による腸炎抑制効果 制御性T細胞非依存的な抑制機構の検討	第54回日本消化器病学会大会	神戸	2012年10月10日
楠龍策, 石原俊治, 多田育賢, 岡明彦, 福庭暢彦, 森山一郎, 結城崇史, 川島耕作, 天野祐二, 木下芳一	MFG-E8の大腸炎症および発癌への関与	第54回日本消化器病学会大会	神戸	2012年10月10日
川島耕作, 石原俊治, 結城崇史, 岡明彦, 楠龍策, 福庭暢彦, 玉川祐司, 森山一郎, 宮岡洋一, 藤代浩史, 大西浩二, 串山義則, 谷村隆志, 結城美佳, 駒澤慶憲, 濱本直治, 吉野生季三, 橋本朋之, 木下芳一	活動期潰瘍性大腸炎に対するpH依存性メサラジン製剤の治療効果.	第98回日本消化器病学会総会	東京	2012年4月21日
結城崇史, 石原俊治, 多田育賢, 楠龍策, 岡明彦, 福庭暢彦, 川島耕作, 天野祐二, 木下芳一	緩解期潰瘍性大腸炎粘膜におけるNBI拡大所見と局所炎症所見および血管新生因子の対比	第98回日本消化器病学会総会	東京	2012年4月20日
福庭暢彦, 石原俊治, 多田育賢, 岡明彦, 楠龍策, 森山一郎, 結城崇史, 川島耕作, 天野祐二, 木下芳一, 数森秀章, 串山義則, 藤代浩史, 駒澤慶憲	寛解期潰瘍性大腸炎患者IBS様症状と内視鏡像についての多施設共同研究	第98回日本消化器病学会総会	東京	2012年4月20日



学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
多田育賢, 石原俊治, 楠 龍策, 岡 明彦, 福庭暢彦, 森山一郎, 結城崇史, 川島耕作, 天野祐二, 木下芳一	潰瘍性大腸炎の大腸粘膜におけるセロトニン取り込みトランスポーターの発現に関する検討	第 98 回日本消化器病学会 総会	東京	2012 年 4 月 19 日
岡 明彦, 石原俊治, 木下芳一	シンポジウム: 消化器疾患と免疫制御性 B 細胞による腸管免疫抑制機構とその破綻による腸炎発症機序の解明 - クローン病モデルマウスの病態解析からの知見とその応用 -	第 53 回日本消化器病学会 大会	福岡	2011 年 10 月 21 日
楠 龍策, 石原俊治, 木下芳一	シンポジウム: 炎症と消化器癌 MFG-8 の消化管炎症および炎症発癌への関与 - ノックアウトマウスを用いた解析 -	第 53 回日本消化器病学会 大会	福岡	2011 年 10 月 21 日
岡 明彦, 石原俊治, 多田育賢, 楠 龍策, 福庭暢彦, 森山一郎, 結城崇史, 天野祐二, 木下芳一	クローン病モデルマウスの T 細胞に対する制御性 B 細胞の影響	第 53 回日本消化器病学会 大会	福岡	2011 年 10 月 20 日
結城崇史, 石原俊治, 多田育賢, 岡 明彦, 楠 龍策, 福庭暢彦, 森山一郎, 川島耕作, 天野祐二, 木下芳一	当院における難治性潰瘍性大腸炎に対するタクロリムスの使用経験	第 53 回日本消化器病学会 大会	福岡	2011 年 10 月 20 日
多田育賢, 石原俊治, 楠 龍策, 岡 明彦, 福庭暢彦, 森山一郎, 結城崇史, 川島耕作, 天野祐二, 木下芳一	クローン病モデルマウスの腸管局所における SERT および TPH-1 の発現に関する検討	第 53 回日本消化器病学会 大会	福岡	2011 年 10 月 20 日
結城崇史, 石原俊治, 多田育賢, 楠 龍策, 岡 明彦, 福庭暢彦, 天野祐二, 木下芳一	ミニシンポジウム: 大腸 総合 2 緩解期潰瘍性大腸炎粘膜における NBI 拡大所見と局所炎症所見の対比	第 97 回日本消化器学会総 会	東京	2011 年 5 月 15 日
多田育賢, 石原俊治, 楠 龍策, 岡 明彦, 福庭暢彦, 森山一郎, 結城崇史, 天野祐二, 木下芳一	ミニシンポジウム: 大腸 IBD 病態 炎症性腸疾患の血清中 MFG-E8 蛋白の測定と臨床的意義の検討	第 97 回日本消化器学会総 会	東京	2011 年 5 月 14 日
多田育賢, 石原俊治, 楠 龍策, 大谷 文, 三島義之, 大嶋直樹, 森山一郎, 結城崇史, 天野祐二, 木下芳一	炎症性腸疾患の腸管粘膜局所における MFG-E8 の発現に関する検討	第 52 回日本消化器病学会 大会	横浜	2010 年 10 月 14 日
岡 明彦, 石原俊治, 三島義之, 多田育賢, 楠 龍策, 大谷 文, 森山一郎, 結城崇史, 天野祐二, 木下芳一	Chron 病モデルマウスの病態における腸管 B 細胞の機能異常に関する検討	第 52 回日本消化器病学会 大会	横浜	2010 年 10 月 13 日
石原俊治, 結城崇史, 天野祐二	炎症性腸疾患の経過観察における内視鏡検査 潰瘍性大腸炎の内視鏡的重症度分類における内視鏡医間の診断格差と問題点	第 79 回日本消化器内視鏡 学会総会	東京	2010 年 5 月 14 日
岡 明彦, 石原俊治, 三島義之, 多田育賢, 楠 龍策, 大谷 文, 森山一郎, 結城崇史, 天野祐二, 木下芳一	炎症性腸疾患患者の末梢血 B 細胞における IL-10 産生能に関する検討	第 96 回日本消化器病学会 総会	新潟	2010 年 4 月 24 日
結城崇史, 石原俊治, 多田育賢, 楠 龍策, 大谷 文, 三島義之, 天野祐二, 木下芳一: 腸管炎症における Notch-1 と TLR5 シグナルの相互作用に関する検討	腸管炎症における Notch-1 と TLR5 シグナルの相互作用に関する検討	第 96 回日本消化器病学会 総会	新潟	2010 年 4 月 22 日
水島恒和, 中島清一, 関本貢嗣, 山本浩文, 池田正孝, 竹政伊知朗, 西村潤一, 根津理一郎, 伊藤壽記, 土岐祐一郎, 森正樹	PS-077-8 当院におけるクローン病症例に対する麻酔下肛門周囲検査の現状	第 112 回日本外科学会	千葉	2012 年 4 月
須見遼子, 中島清一, 飯島英樹, 新崎信一郎, 中島佐知子, 水島恒和, 畑 伸頭, 和佐勝史, 伊藤壽記	栄養状態が infliximab の治療効果に及ぼす影響	第 27 回日本静脈経腸栄養 学会	神戸	2012 年 2 月
中島清一, 根津理一郎, 廣田昌紀, 水島恒和, 関本貢嗣, 伊藤壽記, 土岐祐一郎, 森正樹	炎症性腸疾患に対する腹腔鏡補助下大腸 (Ⅱ) 全摘術	第 24 回日本内視鏡外科学 会	大阪	2011 年 12 月
宇留島隼人, 真田泰明, 伊藤壽記	新規スフィンゴシン 1-リン酸受容体作動薬 W-061 の腸炎への有効性	第 40 回日本免疫学会	千葉	2011 年 11 月
中島清一, 根津理一郎, 廣田昌紀, 水島恒和, 関本貢嗣, 伊藤壽記, 土岐祐一郎, 森正樹	クローン病に対する minimally invasive extensive colectomy の治療成績	第 66 回日本消化器外科学 会	名古屋	2011 年 7 月
中島清一, 根津理一郎, 廣田昌紀, 水島恒和, 関本貢嗣, 伊藤壽記, 土岐祐一郎, 森正樹	炎症性腸疾患に対する用手補助腹腔鏡下手術の意義	第 111 回日本外科学会	紙上開催	2011 年 5 月
中島清一, 根津理一郎, 廣田昌紀, 西村潤一, 甲斐康之, 水島恒和, 関本貢嗣, 伊藤壽記, 土岐祐一郎, 森 正樹	潰瘍性大腸炎に対する低侵襲手術の標準化-learning curve の解析を通じて-	第 110 回日本外科学会	名古屋	2010 年 4 月
上田 渉, 宮野正人, 大庭宏子, 青木哲哉, 倉井 修, 大川清孝	ステロイド投与前に CMV 再活性化がみられた高齢潰瘍性大腸炎の 2 例	第 54 回日本消化器病学会 大会	神戸国際 会議場	2012 年 10 月 11 日
上田 渉, 有本雄貴, 宮野正人, 大庭宏子, 青木哲哉, 倉井 修, 大川清孝	SLE 患者に合併し, 打ち抜き様潰瘍を呈した腸結核の一例	第 82 回日本消化器内視鏡 学会総会	福岡国際 会議場	2011 年 10 月 22 日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
Asuka Nakarai, Sakiko Hiraoka, Jun Kato, Toshihiro Inokuchi, Mitsuhiro Akita, Tomoko Hirakawa, Keisuke Hori, Keita Harada, Hiroyuki Okada, Kazuhide Yamamoto	Predictive factors for mucosal healing in Crohn's disease patients with unelevated serum CRP levels	DDW2013	Orlando, FL	2013年5月21日
Sakiko Hiraoka, Jun Kato, Toshihiro Inokuchi, Asuka Nakarai, Tomoko Hirakawa, Mitsuhiro Akita, Keita Harada, Hiroyuki Okada, Kazuhide Yamamoto	Prediction of dose of tacrolimus required for remission induction of ulcerative colitis patients	DDW2013	Orlando, FL	2013年5月19日
Toshihiro Inokuchi, Jun Kato, Sakiko Hiraoka, Hideyuki Suzuki, Tomoko Hirakawa, Mitsuhiro Akita, Sakuma Takahashi, Keita Harada, Hiroyuki Okada, Kazuhide Yamamoto	Long-term follow-up of ulcerative colitis patients treated by the strategy based on cytomegalovirus antigen status	DDW2013	Orlando, FL	2013年5月18日
半井明日香, 平岡佐規子, 加藤 順, 井口俊博, 平川智子, 高橋索真, 秋田光洋, 堀圭介, 原田馨太, 岡田裕之, 山本和秀	CRPの上昇がみられないクローン病患者における粘膜治癒の指標	第85回日本消化器内視鏡学会総会	京都	2013年5月10日
井口俊博, 平岡佐規子, 加藤 順, 半井明日香, 鈴木秀之, 秋田光洋, 高橋索真, 原田馨太, 岡田裕之, 山本和秀	サイトメガロウイルス抗原陽性及び陰性UC症例の内科的治療法と長期手術率	第99回日本消化器病学会総会	鹿児島	2013年3月22日
平川智子, 平岡佐規子, 高橋索真, 秋田光洋, 原田馨太, 加藤 順, 岡田裕之, 山本和秀	難治性潰瘍性大腸炎におけるインフリキシマブ治療効果と前治療の有効性との関係	第54回日本消化器病学会大会(JDDW2012)	神戸	2012年10月11日
Sakiko Hiraoka, Jun Kato, Hideyuki Suzuki, Tomoko Hirakawa, Mitsuhiro Akita, Shunsuke Saito, Eisuke Kaji, Kazuhide Yamamoto	Readministration of calcineurin inhibitors is not effective for ulcerative colitis patients who relapsed after remission by treatment with calcineurin inhibitors	DDW2012	San Diego, CA	2012年5月22日
Asuka Nakarai, Sakiko Hiraoka, Jun Kato, Motoaki Kuriyama, Mitsuhiro Akita, Tomoko Hirakawa, Shunsuke Saito, Eisuke Kaji, Hiroyuki Okada, Kazuhide Yamamoto	Evaluation of mucosal healing of ulcerative colitis by using quantitative fecal immunochemical test	DDW2012	San Diego, CA	2012年5月21日
平岡佐規子, 半井明日香, 加藤 順	免疫学的便潜血法による潰瘍性大腸炎の粘膜治癒評価	第83回日本消化器内視鏡学会総会	東京	2012年5月13日
加藤 順, 平川智子, 平岡佐規子	地域での炎症性腸疾患診療における専門医の重要性	第98回日本消化器病学会総会	東京	2012年4月20日
平岡佐規子, 鈴木英之, 齋藤俊介, 平川智子, 高橋索真, 秋田光洋, 加地英輔, 加藤 順, 岡田裕之, 山本和秀	潰瘍性大腸炎に対する Calcineurin inhibitor の限界	第53回日本消化器病学会大会(JDDW2011)	福岡市	2011年10月20日
川野誠司, 平岡佐規子, 岡田裕之, 加藤 順, 秋田光洋, 喜多雅英, 井上雅文, 齋藤俊介, 東玲治, 那須淳一郎, 河原祥朗, 山本和秀	Crohn病および疑い症例に対する小腸内視鏡検査の有用性と問題点	第81回日本消化器内視鏡学会総会	名古屋市	2011年8月18日
齋藤俊介, 加藤 順, 平岡佐規子, 平川智子, 秋田光洋, 高橋索真, 加地英輔, 鈴木英之, 浦岡俊夫, 近藤喜太, 東 玲治, 山本和秀	潰瘍性大腸炎大腸粘膜の炎症に伴うDNAメチル化が炎症発癌に寄与する可能性	第97回日本消化器病学会総会	東京	2011年5月13日
鈴木英之, 平岡佐規子, 加藤 順	潰瘍性大腸炎患者の寛解維持におけるチオプリン製剤の使い方	第97回日本消化器病学会総会	東京	2011年5月13日
加藤 順	難治性クローン病治療の問題点とアフレシスの位置づけ	第31回日本アフレシス学会学術大会	浦安	2010年11月5日
加藤 順	早期寛解を目指したUC治療の工夫	JDDW2010 ブレクファーストセミナー	横浜	2010年10月14日
栗山宗彰, 加藤 順, 山本和秀	潰瘍性大腸炎に対する免疫抑制剤の効果—シクロスポリンとタクロリムスの比較	JDDW2010	横浜	2010年10月14日
鈴木英之, 加藤 順, 山本和秀	サイトメガロウイルス抗原陽性ステロイド抵抗性潰瘍性大腸炎患者に対する抗ウイルス療法	JDDW2010	横浜	2010年10月14日
鈴木英之, 加藤 順, 平川智子, 秋田光洋, 東 玲治, 齋藤俊介, 加地英輔, 浦岡俊夫, 平岡佐規子, 山本和秀	結節性紅斑症を機に診断し得た高齢発症クローン病の一例	第104回日本消化器内視鏡学会中国地方会	岡山	2010年6月27日
加藤 順, 平岡佐規子, 齋藤俊介, 東 玲治, 秋田光洋, 鈴木英之, 平川智子, 加地英輔, 浦岡俊夫, 山本和秀	活動期潰瘍性大腸炎に対する白血球除去集中治療の有用性の検討	第93回日本消化器病学会中国支部例会	下関	2010年6月12日
加藤 順, 栗山宗彰, 山本和秀	潰瘍性大腸炎の経過観察における大腸内視鏡検査の至適な観察範囲	第79回日本消化器内視鏡学会総会	東京	2010年5月14日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
Kato J, Kuriyama M, Hiraoka S, Kaji E, Uraoka T, Higashi R, Suzuki H, Akita M, Saito S, Yamamoto K.	Is sigmoidoscopy sufficient for evaluating inflammatory status of ulcerative colitis patients?	DDW2010	New Orleans	2010年5月2日
Takuzou Hashimoto, Michio Itabashi, Sinpei Ogawa, Tomoichiro Hirotsawa, Yoshiko Bamba, Sanae Kaji, Mamiko Ubukata and Singo Kameoka	New Strategy for treatment of inflammatory bowel disease—management of pouchitis—	The 1st Annual Meeting of Asian Organization for Crohn's & Colitis	Tokyo	2013年6月13-14日
Takuzou Hashimoto, Michio Itabashi, Sinpei Ogawa, Tomoichiro Hirotsawa, Yoshiko Bamba, Sanae Kaji, Mamiko Ubukata and Singo Kameoka	Examination of postoperative complication according to the operative method for ulcerative colitis	Asian IBD Symposium	Seoul	2012年11月2-3日
M Itabashi, C Seki, S Kaji, S Suzuki, M Ubukata, Y Bamb, T Hashimoto, T Hirotsawa, S Ogawa and S Kameoka	Laparoscopic surgery for crohn's disease	Asian IBD Symposium	Seoul	2012年11月2-3日
橋本拓造(東京女子医科大学 第二外科学教室), 板橋道朗, 小川真平, 廣澤知一郎, 番場嘉子, 加治早苗, 産形麻美子, 中尾紗由美, 白鳥敬子, 亀岡信悟	クローン病における抗TNF- $\alpha$ 抗体の導入時期別と手術に関する検討	第68回日本大腸肛門病学会	東京	2013年11月15-16日
中尾紗由美(東京女子医科大学 第二外科), 板橋道朗, 番場嘉子, 橋本拓造, 廣澤知一郎, 小川真平, 亀岡信悟	高精度体成分分析(In Body720)を用いた炎症性腸疾患症例の栄養評価	第68回日本大腸肛門病学会	東京	2013年11月15-16日
加治早苗(東京女子医科大学 第二外科), 板橋道朗, 小川真平, 橋本拓造, 金島研大, 亀岡信悟	大量下血を繰り返した高齢者発症腸管ペーチェットの1例	第825外科集談会	東京	2013年6月23日
鈴木重朋(東京女子医科大学 第二外科), 小川真平, 板橋道朗, 亀岡信悟	クローン病手術患者に対する好中球エラスターゼ阻害薬の有効性検討	第38回外科系連合学会	東京	2013年6月6-7日
松尾夏来(東京女子医科大学 第二外科), 小川真平, 金島研大, 番場嘉子, 橋本拓造, 廣澤知一郎, 板橋道朗, 大森鉄平, 飯塚文瑛, 亀岡信悟	短期間に再燃を繰り返し治療に難渋した腸管ペーチェットの一例	第49回腹部救急医学会	福岡	2013年3月13-14日
橋本拓造(東京女子医科大学 第二外科学教室), 板橋道朗, 小川真平, 廣澤知一郎, 番場嘉子, 安川ちひろ, 亀岡信悟	潰瘍性大腸炎の術後成績とQOL評価 潰瘍性大腸炎に対する肛門温存術後の合併症に関する検討 患者側因子と術式側因子との検討から	第67回日本大腸肛門病学会	福岡	2012年11月17日
橋本拓造(東京女子医科大学 IBDセンター), 板橋道朗, 小川真平, 廣澤知一郎, 番場嘉子, 春日満喜子, 金島研大, 合阪暁, 大森鉄平, 米沢麻利亜, 飯塚文瑛, 白鳥敬子, 亀岡信悟	当院でのCrohn病肛門病変に対するIFXの治療経験	第112回日本外科学会	千葉	2012年4月12-14日
橋本拓造(東京女子医科大学 第二外科), 板橋道朗, 小川真平, 廣澤知一郎, 番場嘉子, 産形麻美子, 安川ちひろ, 亀岡信悟	長期にわたり難治性腸管皮膚瘻を形成したCrohn病の1例	第73回日本臨床外科学会	東京	2011年11月17-19日
橋本拓造(東京女子医科大学附属消化器病センター), 板橋道朗, 小川真平, 廣澤知一郎, 番場嘉子, 森 暁, 天野覚美, 大森鉄平, 米沢麻利亜, 飯塚文瑛, 白鳥敬子, 亀岡信悟	IBDにおけるストーマ造設例の長期経過 術式別にみた潰瘍性大腸炎における術後合併症の検討	第66回日本大腸肛門病学会	東京	2011年11月25-26日
三浦弘子(東京女子医科大学 第二外科), 板橋道朗, 小川真平, 廣澤知一郎, 橋本拓造, 志鎌杏子, 種市美樹子, 野上真子, 亀岡信悟	深部静脈血栓症を合併した潰瘍性大腸炎の一手術例	第38回外科系連合学会	千葉	2011年6月17-18日
橋本拓造(東京女子医科大学 第二外科), 板橋道朗, 荒武寿樹, 小川真平, 廣澤知一郎, 平山亮一, 八田一葉, 亀岡信悟	Crohn病による汎発性腹膜炎に対し同時に緊急帝王切開術を行い、母子ともに救命し得た1例	第65回日本大腸肛門病学会	浜松	2010年11月26-27日
板橋道朗(東京女子医科大学 第二外科), 番場嘉子, 橋本拓造, 広沢知一郎, 小川真平, 亀岡信悟	腹腔鏡に伴う偶発症への対応 IBD腹腔鏡下手術における偶発症の予防と対策	腹部救急医学会	富山	2010年3月18-19日
Uchida K, Yoshiyama S, Inoue M, Araki T, Okita Y, Fujikawa H, Koike Y, Otake K, Hashimoto K, Matsushita K, Yasuda H, Okugawa Y, Toiyama Y, Tanaka K, Kusunoki M	The efficacy and safety of double balloon enteroscopy on therapeutic decision making for pediatric inflammatory bowel disease.	The 45th Annual Meeting Pacific Association of Pediatric Surgeons PAPS 2012 June 3-7, 2012	Shanghai, China	2012年6月4日
Uchida K, Kawamata A, Inoue M, Hashimoto K, Matsushita K, Koike Y, Otake K, Araki T, Okita Y, Fujikawa H, Kawamura M, Tanaka K, Inoue Y, Mohri Y, Kusunoki M	Health-related QOL assessment by children who underwent restorative proctocolectomy with ileal J-pouch anal anastomosis for ulcerative colitis.	The 45th Annual Meeting Pacific Association of Pediatric Surgeons PAPS 2012 June 3-7, 2012	Shanghai, China	2012年6月4日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
Araki T, Okita Y, Fujikawa H, Kawamura M, Hashimoto K, Inoue M, Toiyama Y, Ohi M, Tanaka K, Inoue Y, Uchida K, Mohri Y, <u>Kusunoki M</u>	Impact of postoperative Infliximab Maintenance Therapy on the Recurrence in Crohn's Disease; Single Center Experience.	IASGo 2011, 21st World Congress of the International Association of Surgeons, Gastroenterologists and Oncologists	Tokyo	2011年11月10日
Uchida K, Araki T, Inoue M, Otake K, Koike Y, Matsushita K, Hashimoto K, Ide S, Okita Y, Tanaka K, Inoue Y, Mohri Y, <u>Kusunoki M</u>	Pediatric special issues in surgical indication for ulcerative colitis.	IASGo 2011, 21st World Congress of the International Association of Surgeons, Gastroenterologists and Oncologists	Tokyo	2011年11月10日
廣 純一郎, 荒木俊光, 井上靖浩, 大北喜基, 藤川裕之, 川本 文, 井上幹大, 問山裕二, 田中光司, 毛利靖彦, <u>楠 正人</u>	大腸全摘出・J型回腸囊肛門吻合術に対する Reduced Port Surgery の意義	第26回日本内視鏡外科学会	福岡	2013年11月30日
川本 文, 廣 純一郎, 川村幹雄, 奥川喜永, 問山裕二, 小林美奈子, 荒木俊光, 田中光司, 井上 靖浩, 毛利靖彦, <u>楠 正人</u>	高齢者に対する Reduced port surgery による大腸切除術の検討	第26回日本内視鏡外科学会	福岡	2013年11月30日
大北喜基, 荒木俊光, 廣 純一郎, 藤川裕之, 小池勇樹, 大竹耕平, 小林美奈子, 大井正貴, 井上幹大, 問山裕二, 田中光司, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, <u>楠 正人</u>	潰瘍性大腸炎に対する腹腔鏡下大腸全摘術の手術成績と低侵襲性の評価	第26回日本内視鏡外科学会	福岡	2013年11月30日
荒木俊光, 大北喜基, 藤川裕之, 廣 純一郎, 大竹耕平, 川本 文, 大井正貴, 井上幹大, 問山裕二, 小林美奈子, 田中光司, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, <u>楠 正人</u>	潰瘍性大腸炎に対する腹腔鏡下大腸全摘術の術後回復に与える影響の検討	第26回日本内視鏡外科学会	福岡	2013年11月30日
井上幹大, 内田恵一, 廣 純一郎, 森 浩一郎, 井出正造, 小池勇樹, 藤川裕之, 大竹耕平, 大北喜基, 荒木俊光, <u>楠 正人</u>	小児炎症性腸疾患に対する単孔式内視鏡手術と Reduced Port Surgery	第26回日本内視鏡外科学会	福岡	2013年11月29日
荒木俊光, 大北喜基, 内野 基, 池内浩基, 佐々木 巖, 舟山裕士, 福島浩平, 二見喜太郎, 前田 清, 飯合恒夫, 板橋道朗, 小林美奈子, 毛利靖彦, <u>楠 正人</u>	潰瘍性大腸炎に対する多施設共同手術部位感染症サーベイランス	第26回日本外科感染症学会総会学術集会	神戸	2013年11月27日
荒木俊光, 大北喜基, 藤川裕之, 井上幹大, 問山裕二, 小林美奈子, 大井正貴, 田中光司, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, <u>楠 正人</u>	クローン病術後抗 TNF- $\alpha$ 抗体維持投与による再手術抑制療法抵抗例の検討	第75回日本臨床外科学会総会	名古屋	2013年11月24日
大北喜基, 荒木俊光, 廣 純一郎, 藤川裕之, 野口智史, 近藤 哲, 川村幹雄, 大井正貴, 井上幹大, 問山裕二, 田中光司, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, <u>楠 正人</u>	腹腔鏡下大腸全摘術における J 型回腸囊肛門吻合法の工夫	第75回日本臨床外科学会総会	名古屋	2013年11月23日
藤川裕之, 大北喜基, 荒木俊光, 廣 純一郎, 野口智史, 大竹耕平, 井上幹大, 問山裕二, 小林美奈子, 大井正貴, 田中光司, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, <u>楠 正人</u>	縫合不全を伴う消化管術後腹腔内膿瘍に対する経皮的膿瘍ドレナージの有効性の検討	第75回日本臨床外科学会総会	名古屋	2013年11月22日
荒木俊光, 大北喜基, 藤川裕之, 井出正造, 近藤 哲, 川村幹雄, 三枝 晋, 小池勇樹, 奥川喜永, 大竹耕平, 廣 純一郎, 問山裕二, 井上幹大, 小林美奈子, 大井正貴, 田中光司, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, <u>楠 正人</u>	IBD に対する外科治療の現状と展望 潰瘍性大腸炎術後回腸囊機能と合併症に対する治療の現状	第68回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2013年11月17日
内田恵一, 井上幹大, 大竹耕平, 小池勇樹, 藤川裕之, 大北喜基, 荒木俊光, 廣 純一郎, 大井正貴, 問山裕二, 三枝 晋, 田中光司, 井上靖浩, 毛利靖彦, <u>楠 正人</u>	クローン病の肛門病変の治療と成績 新生児・乳児期発症クローン病の肛門病変と治療	第68回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2013年11月17日
大北喜基, 荒木俊光, 藤川裕之, 井出正造, 近藤 哲, 川村幹雄, 三枝 晋, 小池勇樹, 奥川喜永, 大竹耕平, 廣 純一郎, 問山裕二, 井上幹大, 小林美奈子, 大井正貴, 田中光司, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, <u>楠 正人</u>	難治性潰瘍性大腸炎の治療選択(寛解導入と寛解維持) 潰瘍性大腸炎の術前治療および手術適応と術後合併症との関連	第68回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2013年11月16日
藤川裕之, 荒木俊光, 大北喜基, 井出正造, 近藤 哲, 川村幹雄, 三枝 晋, 小池勇樹, 奥川喜永, 大竹耕平, 廣 純一郎, 問山裕二, 井上幹大, 小林美奈子, 大井正貴, 田中光司, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, <u>楠 正人</u>	クローン病の術後治療をどうするか? クローン病腸管病変術後のインフリキシマブ維持投与による再発予防効果の検討	第68回日本大腸肛門病学会学術集会	東京	2013年11月16日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
荒木俊光, 井上靖浩, 大北喜基, 藤川裕之, 川本文, 川村幹雄, 三枝 晋, 廣 純一郎, 問山裕二, 小林美奈子, 大井正貴, 田中光司, 内田恵一, 毛利靖彦, 楠 正人	大腸癌合併潰瘍性大腸炎に対する外科治療成績	第 51 回癌治療学会総会	京都	2013 年 10 月 26 日
問山裕二, Keun Hur, 沖上正人, 川村幹雄, 川本文, 奥川喜永, 廣 純一郎, 荒木俊光, 田中光司, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, 楠 正人, Richard C Boland <sup>2</sup> , Ajay Goel	潰瘍性大腸炎癌化における microRNA-124, -137, -34b/c メチル化の意義	第 51 回癌治療学会総会	京都	2013 年 10 月 26 日
井出正造, 荒木俊光, 大北喜基, 藤川裕之, 橋本 清, 近藤 哲, 川村幹雄, 小池勇樹, 大竹耕平, 井上幹大, 三枝 晋, 廣 純一郎, 問山裕二, 小林美奈子, 大井正貴, 田中光司, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, 楠 正人	潰瘍性大腸炎大腸全摘術における骨盤膿瘍発生後の機能的予後	日本消化器病学会大会 (JDDW2013)	東京	2013 年 10 月 13 日
問山裕二, 井上靖浩, 沖上正人, 川本文, 奥川喜永, 廣 純一郎, 荒木俊光, 田中光司, 永坂岳志, 内田恵一, 毛利靖彦, 楠 正人	大腸腫瘍、潰瘍性大腸炎関連腫瘍における micro-RNA(miR)-124 メチル化の臨床的意義	日本消化器病学会大会 (JDDW2013)	東京	2013 年 10 月 13 日
藤川裕之, 荒木俊光, 大北喜基, 橋本 清, 近藤 哲, 川村幹雄, 井出正造, 小池勇樹, 大竹耕平, 井上幹大, 三枝 晋, 廣 純一郎, 問山裕二, 小林美奈子, 大井正貴, 田中光司, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, 楠 正人	高齢者潰瘍性大腸炎に対する大腸全摘・回腸囊肛門吻合術の機能的予後	日本消化器病学会大会 (JDDW2013)	東京	2013 年 10 月 13 日
荒木俊光, 大北喜基, 楠 正人	IBD に対する内科的治療とその限界 潰瘍性大腸炎術後慢性回腸囊炎発生に対する病理組織学的予測因子の検討	日本消化器病学会大会 (JDDW2013)	東京	2013 年 10 月 10 日
荒木俊光, 大北喜基, 藤川裕之, 井上幹大, 大井正貴, 田中光司, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, 楠 正人	潰瘍性大腸炎に対する回腸囊肛門吻合術後の痔瘻・膿瘍治療戦略	第 68 回日本消化器外科学会総会	宮崎	2013 年 7 月 20 日
大北喜基, 荒木俊光, 橋本 清, 藤川裕之, 井上幹大, 田中光司, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, 楠 正人	クローン病の術前評価における MR enteroclysis の有用性の検討	第 68 回日本消化器外科学会総会	宮崎	2013 年 7 月 20 日
内田恵一, 井上幹大, 大竹耕平, 小池勇樹, 橋本 清, 井出正造, 荒木俊光, 大北喜基, 藤川裕之, 田中光司, 岩本彰太郎, 駒田美弘, 河俣あゆみ, 楠 正人	小児炎症性腸疾患患児に対する Pediatric IBD チーム	第 50 回日本小児外科学会学術集会	東京	2013 年 6 月 2 日
井上幹大, 内田恵一, 井出正造, 橋本 清, 小池勇樹, 藤川裕之, 大北喜基, 大竹耕平, 荒木俊光, 楠 正人	回盲部切除後の寛解維持療法としてインフリキシマブ投与を行った小児クローン病症例の検討	第 50 回日本小児外科学会学術集会	東京	2013 年 6 月 2 日
井上幹大, 廣 純一郎, 井出正造, 橋本 清, 小池勇樹, 藤川裕之, 大竹耕平, 大北喜基, 荒木俊光, 内田恵一, 楠 正人	小児内視鏡手術の展望 小児に対する Reduced Port Surgery による腹腔鏡下大腸全摘回腸囊肛門吻合術	第 50 回日本小児外科学会学術集会	東京	2013 年 6 月 1 日
荒木俊光, 大北喜基, 藤川裕之, 橋本 清, 小池勇樹, 大竹耕平, 井上幹大, 大井正貴, 田中光司, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, 楠 正人	潰瘍性大腸炎術後の栄養状態の変化と QOL の関連	第 113 回日本外科学会定期学術集会	福岡	2013 年 4 月 14 日
大北喜基, 荒木俊光, 廣 純一郎, 藤川裕之, 橋本 清, 大竹耕平, 井上幹大, 内田恵一, 毛利靖彦, 楠 正人	潰瘍性大腸炎に対する腹腔鏡下大腸全摘術の術後成績と低侵襲性の評価	第 113 回日本外科学会定期学術集会	福岡	2013 年 4 月 13 日
藤川裕之, 荒木俊光, 大北喜基, 橋本 清, 小池勇樹, 井上幹大, 大井正貴, 田中光司, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, 楠 正人	潰瘍性大腸炎術後難治性回腸囊炎の発生要因の検討	第 113 回日本外科学会定期学術集会	福岡	2013 年 4 月 13 日
川村幹雄, 田中光司, 荒木俊光, 大北喜基, 藤川裕之, 三枝 晋, 奥川喜永, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, 楠 正人	潰瘍性大腸炎術後回腸囊炎発症と大腸全摘時回腸粘膜中 Nuclear receptor coactivator 2 の発現との関連性	第 113 回日本外科学会定期学術集会	福岡	2013 年 4 月 13 日
田中光司, 川村幹雄, 荒木俊光, 大北喜基, 藤川裕之, 志村匡信, 近藤 哲, 北嶋貴仁, 三枝 晋, 奥川喜永, 問山裕二, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, 楠 正人	潰瘍性大腸炎術後回腸囊炎予測因子としての大腸全摘時回腸粘膜組織中 FK506 binding protein 5 の可能性	第 113 回日本外科学会定期学術集会	福岡	2013 年 4 月 13 日
内田恵一, 橋本 清, 三枝 晋, 田中光司, 井出正造, 松下航平, 小池勇樹, 大竹耕平, 井上幹大, 藤川裕之, 大北喜基, 荒木俊光, 井上靖浩, 毛利靖彦, 楠 正人	小児、及び、成人発症の潰瘍性大腸炎における CCL20 発現の意義	第 113 回日本外科学会定期学術集会	福岡	2013 年 4 月 12 日
井上幹大, 内田恵一, 井出正造, 橋本 清, 小池勇樹, 大北喜基, 大竹耕平, 荒木俊光, 楠 正人	小児潰瘍性大腸炎症例の術前後 QOL 評価における術後非改善因子の検討	第 113 回日本外科学会定期学術集会	福岡	2013 年 4 月 12 日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
田中光司, 沖上正人, 小池勇樹, 内田恵一, 三枝 晋, 志村匡信, 近藤 哲, 北嶋貴仁, 間山裕二, 奥川喜永, 小林美奈子, 井上靖浩, 荒木俊光, 毛利靖彦, 溝口明, 楠 正人	二光子励起顕微鏡を用いたマウス敗血症モデルにおける好中球-血小板-内皮細胞反応の生体内可視化	第99回日本消化器病学会総会	鹿児島	2013年3月24日
荒木俊光, 内田恵一, 楠 正人	炎症性腸疾患の内科的治療戦略と外科との接点 潰瘍性大腸炎術後回腸囊炎に対する抗生剤反応性予測因子の検討	第99回日本消化器病学会総会	鹿児島	2013年3月23日
大北喜基, 荒木俊光, 藤川裕之, 橋本清, 川村幹雄, 小池勇樹, 大竹耕平, 井上幹大, 田中光司, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, 楠 正人	潰瘍性大腸炎術後回腸囊炎における初回発症時期と重症度の関連	第99回日本消化器病学会総会	鹿児島	2013年3月23日
藤川裕之, 荒木俊光, 大北喜基, 橋本清, 川村幹雄, 小池勇樹, 井上幹大, 大井正貴, 田中光司, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, 楠 正人	潰瘍性大腸炎に対する深部静脈血栓症スクリーニングにおけるD-dimer測定の意義	第99回日本消化器病学会総会	鹿児島	2013年3月23日
荒木俊光, 大北喜基, 藤川裕之, 大井正貴, 田中光司, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, 楠 正人	潰瘍性大腸炎に対する緊急手術術後重篤合併症発生因子の検討	第49回日本腹部救急医学会総会	福岡	2013年3月15日
毛利靖彦, 荒木俊光, 田中光司, 井上靖浩, 三木誓雄, 楠 正人	潰瘍性大腸炎手術における栄養学的因子が術後成績に与える影響	第28回静脈経腸栄養学会	金沢	2013年2月23日
大北喜基, 荒木俊光, 廣 純一郎, 藤川裕之, 橋本 清, 大竹耕平, 井上幹大, 内田恵一, 毛利靖彦, 楠 正人	潰瘍性大腸炎に対する腹腔鏡下大腸全摘術における手術操作の分担と専属化の意義	第25回日本内視鏡外科学会総会	横浜	2012年12月7日
大北喜基, 毛利靖彦, 荒木俊光, 小林美奈子, 内田恵一, 楠 正人	術後腹腔内感染における適切な抗菌薬選択についての検討	日本外科感染症学会 第27回学術集会	千葉	2012年12月5日
井上幹大, 内田恵一, 荒木俊光, 井出正造, 橋本 清, 藤川裕之, 小池勇樹, 大北喜基, 大竹耕平, 小林美奈子, 毛利靖彦, 楠 正人	術前の免疫調節薬使用は小児潰瘍性大腸炎の術後 surgical site infection 発症に影響するか	日本外科感染症学会 第27回学術集会	千葉	2012年12月4日
大北喜基, 荒木俊光, 藤川裕之, 今岡裕基, 小池勇樹, 井上幹大, 田中光司, 内田恵一, 毛利靖彦, 楠 正人	潰瘍性大腸炎術後の超早期発症回腸囊炎の特徴	第74回日本臨床外科学会総会	東京	2012年12月1日
藤川裕之, 大北喜基, 荒木俊光, 小池勇樹, 井上幹大, 田中光司, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, 楠 正人	痔瘻・膿瘻を合併した潰瘍性大腸炎に対する大腸全摘回腸囊肛門吻合術	第74回日本臨床外科学会総会	東京	2012年12月1日
荒木俊光, 大北喜基, 藤川裕之, 井上幹大, 大井正貴, 田中光司, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, 楠 正人	クローン病腸管病変術後インフリキシマブ維持療法の再手術抑制効果	第74回日本臨床外科学会総会	東京	2012年11月30日
井上幹大, 内田恵一, 井出正造, 橋本 清, 小池勇樹, 大竹耕平, 大北喜基, 荒木俊光, 楠 正人	小児クローン病に対する単孔式内視鏡手術	第74回日本臨床外科学会総会	東京	2012年11月30日
毛利靖彦, 小林美奈子, 大北喜基, 藤川裕之, 井上幹大, 荒木俊光, 井上靖浩, 内田恵一, 楠 正人	潰瘍性大腸炎手術後感染性合併症における栄養学的状態の意義	第67回日本大腸肛門病学会学術集会	福岡	2012年11月17日
荒木俊光, 三枝 晋, 橋本 清, 大北喜基, 藤川裕之, 奥川喜永, 川村幹雄, 廣 純一郎, 田中光司, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, 楠 正人	一酸化窒素の発癌機構に着目した colitic cancer 早期診断アプローチ	第67回日本大腸肛門病学会学術集会	福岡	2012年11月17日
川本 文, 井上靖浩, 荒木俊光, 井出正造, 奥川喜永, 廣 純一郎, 間山裕二, 小林美奈子, 田中光司, 毛利靖彦, 楠 正人	潰瘍性大腸炎に合併した下部進行直腸癌に対し術前化学放射線療法を施行した1例	第67回日本大腸肛門病学会学術集会	福岡	2012年11月17日
藤川裕之, 荒木俊光, 大北喜基, 井出正造, 橋本 清, 小池勇樹, 井上幹大, 大井正貴, 田中光司, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, 楠 正人	潰瘍性大腸炎に対する大腸全摘回腸囊肛門吻合術の性的活動における Quality of Life の検討	第67回日本大腸肛門病学会学術集会	福岡	2012年11月17日
大北喜基, 荒木俊光, 藤川裕之, 小池勇樹, 井上幹大, 川村幹雄, 橋本 清, 奥川喜永, 田中光司, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, 楠 正人	潰瘍性大腸炎における早期および晩期発症回腸囊炎の発症要因、治療経過の検討	第67回日本大腸肛門病学会学術集会	福岡	2012年11月16日
田中光司, 荒木俊光, 大北喜基, 藤川裕之, 川村幹雄, 沖上正人, 橋本 清, 志村匡信, 三枝 晋, 間山裕二, 奥川喜永, 井上靖浩, 内田恵一, 毛利靖彦, 楠 正人	潰瘍性大腸炎術後、回腸囊肛門吻合部に発症した壊疽性膿皮症の一例	第67回日本大腸肛門病学会学術集会	福岡	2012年11月16日
荒木俊光, 井上靖浩, 楠 正人	潰瘍性大腸炎に合併した直腸・肛門肝癌に対する外科治療	JDDW2012 第20回日本消化器関連学会	神戸	2012年10月13日
橋本 清, 内田恵一, 三枝 晋, 田中光司, 松下航平, 小池勇樹, 井上幹大, 井出正造, 長野由佳, 大北喜基, 荒木俊光, 楠 正人	潰瘍性大腸炎における MIP3a 及び CCR6 発現の小児期・成人期発症例での比較	JDDW2012 第10回日本消化器外科学会大会	神戸	2012年10月13日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
大北喜基、荒木俊光、川村幹雄、藤川裕之、小池勇樹、井上幹大、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	潰瘍性大腸炎術後早期発症回腸囊炎についての検討	JDDW2012 第10回日本消化器外科学会大会	神戸	2012年10月13日
藤川裕之、荒木俊光、大北喜基、志村匡信、川村幹雄、井出正造、橋本 清、小池勇樹、大竹耕平、廣 純一郎、井上幹大、大井正貴、田中光司、井上靖浩、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	当科における潰瘍性大腸炎に対する大腸全摘術後の stoma outlet obstruction の検討	JDDW2012 第10回日本消化器外科学会大会	神戸	2012年10月13日
井上幹大、大北喜基、井出正造、橋本 清、安田裕美、藤川裕之、小池勇樹、吉山繁幸、荒木俊光、内田恵一、楠 正人	小児期クローン病に対するダブルバルーン内視鏡施行の意義	JDDW2012 第54回日本消化器病学会大会	神戸	2012年10月11日
藤川裕之、荒木俊光、大北喜基、廣 純一郎、大井正貴、田中光司、井上靖浩、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	長期経過の潰瘍性大腸炎に微小カルチノイドを合併した1例	第67回日本消化器外科学会総会	富山	2012年7月20日
北嶋貴仁、荒木俊光、大北喜基、藤川裕之、近藤 哲、橋本 清、田中光司、井上靖浩、毛利靖彦、楠 正人	潰瘍性大腸炎術後に可逆性後頭葉白質脳症を発症した1例	第67回日本消化器外科学会総会	富山	2012年7月20日
橋本 清、三枝 晋、田中光司、荒木俊光、大北喜基、川村幹雄、井上靖浩、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	潰瘍性大腸炎関連大腸癌における CCL20/CCR6 発現に関する検討	第67回日本消化器外科学会総会	富山	2012年7月19日
大北喜基、荒木俊光、藤川裕之、小池勇樹、井上幹大、田中光司、井上靖浩、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	痔瘻を合併した潰瘍性大腸炎に対する大腸全摘、J型回腸囊肛門吻合術	第67回日本消化器外科学会総会	富山	2012年7月19日
荒木俊光、大北喜基、藤川裕之、川村幹雄、井上幹大、田中光司、井上靖浩、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	クローン病に対する術前抗 TNF- $\alpha$ 抗体維持投与の意義と影響	第67回日本消化器外科学会総会	富山	2012年7月18日
橋本 清、内田恵一、三枝 晋、田中光司、松下航平、小池勇樹、大竹耕平、井上幹大、井出正造、長野由佳、大北喜基、荒木俊光、毛利靖彦、楠 正人	小児期発症潰瘍性大腸炎の炎症細胞における CCL20 発現の臨床的意義	第49回日本小児外科学会学術集会	横浜	2012年5月15日
松下航平、内田恵一、井出正造、橋本 清、小池勇樹、大竹耕平、井上幹大、藤川裕之、大北喜基、荒木俊光、田中光司、楠 正人	小児潰瘍性大腸炎術後の回腸囊炎発症に関する術前臨床的因子の検討	第49回日本小児外科学会学術集会	横浜	2012年5月15日
内田恵一、井上幹大、小池勇樹、松下航平、橋本 清、井出正造、長野由佳、大竹耕平、荒木俊光、大北喜基、田中光司、岩本彰太郎、豊田秀実、駒田美弘、楠 正人	当科における小児炎症性腸疾患患児の QOL 向上への取り組み	第49回日本小児外科学会学術集会	横浜	2012年5月14日
内田恵一、荒木俊光、井上幹大、小池勇樹、松下航平、橋本 清、井出正造、長野由佳、大竹耕平、大北喜基、藤川裕之、田中光司、楠 正人	炎症性腸疾患の carry-over 診療の課題	第49回日本小児外科学会学術集会	横浜	2012年5月14日
荒木俊光、大北喜基、藤川裕之、北嶋貴仁、小池勇樹、井上幹大、大井正貴、田中光司、井上靖浩、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	潰瘍性大腸炎術前治療薬と術後感染性合併症の関連	第98回日本消化器病学会総会	東京	2012年4月20日
北嶋貴仁、荒木俊光、大北喜基、藤川裕之、小池勇樹、井上幹大、大井正貴、田中光司、井上靖浩、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	潰瘍性大腸炎術後感染性合併症におけるステロイド福採用の影響	第98回日本消化器病学会総会	東京	2012年4月20日
大北喜基、荒木俊光、北嶋貴仁、藤川裕之、志村匡信、小池勇樹、井上幹大、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	潰瘍性大腸炎術後の回腸囊炎発症率および発症要因の検討	第98回日本消化器病学会総会	東京	2012年4月20日
藤川裕之、荒木俊光、大北喜基、北嶋貴仁、小池勇樹、井上幹大、大井正貴、田中光司、井上靖浩、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	潰瘍性大腸炎術後 quality of life に影響を与える因子の検討	第98回日本消化器病学会総会	東京	2012年4月20日
田中光司、森本雄貴、松下航平、沖上正人、川村幹雄、奥川喜永、間山裕二、小池勇樹、三枝 晋、橋本 清、井上靖浩、荒木俊光、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	炎症性腸疾患モデルマウスを用いた粘膜障害と修復再生過程の二光子レーザー顕微鏡下観察	第98回日本消化器病学会総会	東京	2012年4月19日
橋本 清、田中光司、荒木俊光、大北喜基、沖上正人、松下航平、川村幹雄、奥川喜永、森本雄貴、三枝 晋、間山裕二、井上靖浩、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	潰瘍性大腸炎における macrophage inflammatory protein-3a とその受容体 CCR6 発現の免疫組織学的検討	第112回日本外科学会学術集会	千葉	2012年4月14日
楠 正人、荒木俊光、大北喜基、井上幹大、井上 靖浩、田中光司、毛利靖彦、内田恵一	大腸全摘・直腸粘膜切除・J型回腸囊肛門吻合術 2012	第112回日本外科学会学術集会	千葉	2012年4月13日
荒木俊光、大北喜基、廣 純一郎、藤川裕之、川村幹雄、橋本 清、井上幹大、間山裕二、大井正貴、田中光司、井上靖浩、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	潰瘍性大腸炎に対する腹腔鏡下大腸全摘回腸囊肛門吻合術の意義	第112回日本外科学会学術集会	千葉	2012年4月13日



学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
森本雄貴、田中光司、松下航平、川村幹雄、奥川喜永、問山裕二、小池勇樹、三枝 晋、沖上正人、橋本 清、井上靖浩、荒木俊光、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	潰瘍性大腸炎モデルマウスにおけるステロイド治療効果と多光子励起顕微鏡を用いたイメージング評価法	第 66 回日本大腸肛門病学会総会	東京	2011 年 11 月 26 日
志村匡信、荒木俊光、藤川裕之、大北喜基、大井正貴、田中光司、井上靖浩、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	大腸全摘術後にサイトメガロウイルスに起因する小腸穿孔をきたした高齢者難治性潰瘍性大腸炎の 1 例	日本消化器病学会東海支部第 115 回例会	名古屋	2011 年 11 月 26 日
押 正則、荒木俊光、吉山繁幸、大北喜基、藤川裕之、川村幹雄、問山裕二、大井正貴、井上靖浩、田中光司、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	梨状筋膿瘍を合併したクローン病の 1 例	第 73 回日本臨床外科学会総会	東京	2011 年 11 月 18 日
近藤 哲、荒木俊光、吉山繁幸、大北喜基、藤川裕之、川村幹雄、問山裕二、大井正貴、田中光司、井上靖浩、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	インフリキシマブおよびタクロリムス抵抗性原発性硬化性胆管炎合併潰瘍性大腸炎の 1 手術例	第 73 回日本臨床外科学会総会	東京	2011 年 11 月 18 日
荒木俊光、吉山繁幸、大北喜基、藤川裕之、川村幹雄、近藤 哲、小池勇樹、井上幹大、問山裕二、大井正貴、井上靖浩、田中光司、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	潰瘍性大腸炎術前治療薬が術後合併症に与える影響の検討	第 73 回日本臨床外科学会総会	東京	2011 年 11 月 17 日
内田恵一、荒木俊光、井上幹大、小池勇樹、松下航平、橋本 清、大北喜基、楠 正人	潰瘍性大腸炎手術における当科の工夫	PSJM2011 第 31 回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会	大阪	2011 年 10 月 27 日
井出正造、井上幹大、内田恵一、橋本 清、松下航平、小池勇樹、大北喜基、吉山繁幸、荒木俊光、楠 正人	単孔式内視鏡手術にて手術を施行した小児クローン病の 2 例	第 38 回日本小児栄養消化器肝臓学会	岩手	2011 年 10 月 8 日
橋本 清、内田恵一、河俣あゆみ、井出正造、松下航平、小池勇樹、井上幹大、荒木俊光、楠 正人	潰瘍性大腸炎に対し大腸全摘を施行した小児例の QOL 評価	第 22 回日本小児 QOL 研究会	九州	2011 年 10 月 1 日
井上幹大、内田恵一、大竹耕平、橋本 清、松下航平、大北喜基、吉山繁幸、荒木俊光、楠 正人	単孔式内視鏡手術にて回盲部切除を施行した小児クローン病の 1 例	第 48 回日本小児外科学会学術集会	東京	2011 年 7 月 21 日
内田恵一、井上幹大、大竹耕平、小池勇樹、松下航平、橋本 清、井出正造、荒木俊光、吉山繁幸、大北喜基、田中光司、楠 正人	小児外科疾患患者による補完代替医療の使用	第 48 回日本小児外科学会学術集会	東京	2011 年 7 月 20 日
荒木俊光、吉山繁幸、大北喜基、藤川裕之、川村幹雄、問山裕二、井上幹大、内田恵一、三木誓雄、楠 正人	潰瘍性大腸炎術後回腸嚢不全に対する回腸嚢肛門再吻合術の成績	第 66 回日本消化器外科学会総会	名古屋	2011 年 7 月 15 日
大北喜基、荒木俊光、吉山繁幸、井出正造、橋本 清、大竹耕平、井上幹大、内田恵一、毛利靖彦、楠 正人	クローン病術後腹腔内膿瘍に対する経皮ドレナージの有用性	第 66 回日本消化器外科学会総会	名古屋	2011 年 7 月 15 日
森本雄貴、田中光司、問山裕二、奥川喜永、松下航平、井上靖浩、荒木俊光、三木誓雄、溝口 明、楠 正人	潰瘍性大腸炎モデルマウスにおけるニ光子レーザー顕微鏡下での治療効果の観察	第 66 回日本消化器外科学会総会	名古屋	2011 年 7 月 15 日
内田恵一、井上幹大、大竹耕平、荒木俊光、吉山繁幸、大北喜基、松下航平、橋本 清、田中光司、三木誓雄、楠 正人	小児潰瘍性大腸炎手術例における QOL 評価	第 111 回日本外科学会学術集会	紙上開催	2011 年 5 月 25 日
荒木俊光、吉山繁幸、楠 正人	クローン病に対する術後インフリキシマブによる再手術制御効果	第 97 回日本消化器病学会総会	東京	2011 年 5 月 15 日
吉山繁幸、三木誓雄、荒木俊光、大北喜基、藤川裕之、松下航平、大竹耕平、井上幹大、内田恵一、楠 正人	IBD 難治・重症例の治療戦略 クローン病腸管病変における待機手術タイミングの検討	第 65 回日本大腸肛門病学会定期学術集会	浜松	2011 年 11 月 27 日
大北喜基、吉山繁幸、藤川裕之、大竹耕平、井上幹大、荒木俊光、内田恵一、三木誓雄、楠 正人	クローン病患者における術後 high morbidity を裏付ける好中球機能の評価	第 65 回日本大腸肛門病学会定期学術集会	浜松	2010 年 11 月 26 日
荒木俊光、吉山繁幸、大北喜基、藤川裕之、奥川喜永、川村幹雄、松下航平、小池勇樹、大竹耕平、井上幹大、内田恵一、三木誓雄、楠 正人	炎症性腸疾患に対する QOL の向上からみた治療法の選択 インフリキシマブがクローン病直腸肛門病変に対する人工肛門造設に与える影響	第 65 回日本大腸肛門病学会定期学術集会	浜松	2010 年 11 月 26 日
大北喜基、廣純純一郎、荒木俊光、吉山繁幸、藤川裕之、大井正貴、毛利靖彦、三木誓雄、楠 正人	潰瘍性大腸炎に対する腹腔鏡下大腸全摘出術の導入	第 72 回日本臨床外科学会総会	横浜	2010 年 11 月 21 日
荒木俊光、吉山繁幸、大北喜基、藤川裕之、奥川喜永、川村幹雄、松下航平、小池勇樹、大竹耕平、井上幹大、内田恵一、三木誓雄、楠 正人	潰瘍性大腸炎術後 pouch-related complication に対する salvage 手術の実際	第 72 回日本臨床外科学会総会	横浜	2010 年 11 月 21 日
大北喜基、小林美奈子、毛利靖彦、三木誓雄、楠 正人	術後腹腔内膿瘍に対する経皮的ドレナージの有効性の検討	第 23 回日本外科感染症学会総会	東京	2010 年 11 月 18 日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
川村幹雄, 荒木俊光, 吉山繁幸, 大北喜基, 藤川裕之, 大竹耕平, 井上幹大, 内田恵一, 三木誓雄, 楠 正人	潰瘍性大腸炎術後肺血栓症予防のための術前静脈血栓症スクリーニングの有用性	第 65 回日本消化器外科学会総会	下関	2010 年 7 月 16 日
吉山繁幸, 三木誓雄, 荒木俊光, 内田恵一, 大北喜基, 井上幹大, 廣 純一郎, 藤川裕之, 川村幹雄, 楠 正人	当科における潰瘍性大腸炎に対する手術治療成績	第 65 回日本消化器外科学会総会	下関	2010 年 7 月 14 日
荒木俊光, 吉山繁幸, 大北喜基, 藤川裕之, 小池勇樹, 大竹耕平, 井上幹大, 内田恵一, 三木誓雄, 楠 正人	クローン病腸管病変術後インフリキシマブ維持投与効果に影響を与える因子の検討	第 65 回日本消化器外科学会総会	下関	2010 年 7 月 14 日
大竹耕平, 内田恵一, 井上幹大, 小池勇樹, 松下航平, 大北喜基, 吉山繁幸, 荒木俊光, 三木誓雄, 楠 正人	潰瘍性大腸炎に対する結腸全摘後に小腸潰瘍を認め、クローン病との鑑別を要した 1 例	第 47 回日本小児外科学会学術集会	名古屋	2010 年 6 月 17 日
内田恵一, 井上幹大, 大竹耕平, 小池勇樹, 松下航平, 荒木俊光, 吉山繁幸, 大北喜基, 藤川裕之, 三木誓雄, 楠 正人	当科で経験した乳児 IBD 及び類似疾患の検討	第 47 回日本小児外科学会学術集会	名古屋	2010 年 6 月 17 日
吉山繁幸(三重大学 消化管・小児外科), 安田裕美, 大北喜基, 松下航平, 藤川裕之, 小池勇樹, 大竹耕平, 荒木俊光, 内田恵一, 三木誓雄, 楠 正人	当科における小児ダブルバルーン内視鏡の経験	第 96 回日本消化器病学会総会	新潟	2010 年 4 月 22 日
荒木俊光, 吉山繁幸, 楠 正人	Crohn 病の長期予後改善を目指してクローン病術後早期インフリキシマブ計画的維持投与における不応例発生因子	第 96 回日本消化器病学会総会	新潟	2010 年 4 月 22 日
森本雄貴, 田中光司, 間山裕二, 奥川善永, 小池勇樹, 三枝 晋, 横江 毅, 井上靖浩, 荒木俊光, 内田恵一, 三木誓雄, 溝口明, 楠 正人	二光子レーザー顕微鏡を用いた同一個体マウスにおける大腸炎治療効果の継時的形態変化	第 110 回日本外科学会定期学術集会	名古屋	2010 年 4 月 9 日
吉山繁幸, 三木誓雄, 荒木俊光, 内田恵一, 大北喜基, 藤川裕之, 川村幹雄, 井上幹大, 楠 正人	当科における潰瘍性大腸炎に対する手術治療成績	第 110 回日本外科学会定期学術集会	名古屋	2010 年 4 月 9 日
荒木俊光(三重大学 消化管・小児外科), 三木誓雄, 吉山繁幸, 大北喜基, 内田恵一, 井上幹大, 大竹耕平, 小池勇樹, 藤川裕之, 松下航平, 川村幹雄, 楠 正人	専門チームによる潰瘍性大腸炎外科治療の実際	第 110 回日本外科学会定期学術集会	名古屋	2010 年 4 月 9 日
大北喜基, 三木誓雄, 吉山繁幸, 藤川裕之, 小池勇樹, 大竹耕平, 井上幹大, 荒木俊光, 内田恵一, 楠 正人	クローン病患者の術後 high morbidity を裏付ける好中球機能異常の評価	第 110 回日本外科学会定期学術集会	名古屋	2010 年 4 月 8 日
内田恵一, 荒木俊光, 井上幹大, 大竹耕平, 小池勇樹, 吉山繁幸, 大北喜基, 松下航平, 三木誓雄, 楠 正人	小児外科疾患に対する成績向上のための工夫と今後の課題 小児潰瘍性大腸炎に対する外科治療の成績と今後の課題	第 110 回日本外科学会定期学術集会	名古屋	2010 年 4 月 8 日
Masui R, Sasaki M, Yamaguchi Y, Okaniwa N, Tanabe A, Noda H, Yanamoto K, Tamura Y, Ito Y, Izawa S, Hijikata Y, Tokudome K, Kawamura N, Iida A, Mizuno M, Ogasawara N, Funaki Y, Kasugai K.	SCFA-GPR43 Interavtion Regulates Colitis by the Regulation of Inflammatory Cytokine Production From Lymphocyte	Digestive Disease Week 2013	Orland	2013 年 5 月 18 日
Mizuno M, Sasaki M, Okaniwa N, Takada M, Tamura Y, Kondo Y, Ito Y, Masui R, Izawa S, Hijikata Y, Tokudome K, Kawamura N, Iida A, Ogasawara N, Funaki Y, Kasugai K.	Clinical features of ulcerative colitis in Japanese elderly	Asian Pacific Digestive Week	Thailand	2012 年 12 月 8 日
Mizushima T, Sasaki M, Ado T, Wada T, Tanaka M, Ebi M, Hirata Y, Murakami K, Mizoshita T, Shimura T, Kubota E, Tanida S, Kataoka H, Kamiya T, Alexander JS, Kasugai K, Joh T	BLOCKAGE OF ANGIOTENSIN II TYPE 1 RECEPTOR REGULATES COLONIC INFLAMMATION VIA INHIBITION OF MADCAM-1 EXPRESSION	18th United European Gastroenterology Week (UEGW)	Barcelona	2010 年 10 月 26 日
近藤好博, 佐々木誠人, 春日井邦夫	アミノサリチル酸製剤による潰瘍性大腸炎寛解維持療法の長期予後因子の検討	日本消化器病学会東海支部第 119 回例会	名古屋	2013 年 12 月 7 日
増井竜太, 佐々木誠人, 舟木 康, 小笠原尚高, 飯田章人, 野田久嗣, 岡庭紀子, 山口純治, 春日井邦夫	腸炎における新規短鎖脂肪酸レセプター (GPR43) の役割	第 41 回日本潰瘍学会	大阪	2013 年 12 月 6 日
山口純治, 佐々木誠人, 舟木 康, 小笠原尚高, 飯田章人, 増井竜太, 野田久嗣, 岡庭紀子, 春日井邦夫	腸炎における新規バイオマーカー Serum-derived Hyaluronan-Associated Proteins	第 41 回日本潰瘍学会	大阪	2013 年 12 月 6 日
水野真理, 佐々木誠人, 高田真由子, 新村哲也, 小松原利典, 岡庭紀子, 田邊敦資, 野田久嗣, 田村泰弘, 近藤好博, 伊藤義紹, 増井竜太, 井澤晋也, 土方康孝, 徳留健太郎, 河村直彦, 飯田章人, 小笠原尚高, 舟木 康, 春日井邦夫	IBD の再燃, 予後と Clostridium difficile との関連	第 54 回日本消化器病学会大会	福岡	2012 年 10 月 11 日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
岡庭紀子, 佐々木誠人, 小笠原尚高, 水島隆史, 春日井邦夫	IBDにおけるeNOSの役割—治療戦略への応用—	第40回日本潰瘍学会	東京	2012年8月4日
増井竜太, 佐々木誠人, 春日井邦夫	単鎖脂肪酸レセプター (GPR43) を介した腸炎制御メカニズム	第98回日本消化器病学会総会	東京	2012年4月20日
高田真由子, 水野真理, 新村哲也, 小松原利典, 杉山智哉, 岡庭紀子, 増井竜太, 小笠原尚高, 佐々木誠人, 春日井邦夫	アザチオプリン (AZA) による, 重症薬剤性貧血をきたしたクローン病の一例	第109回日本内科学会総会	京都	2012年4月14日
岡庭紀子, 水野真理, 高田真由子, 川村百合加, 井上匡央, 野口誠司, 吉峰 崇, 田村泰弘, 近藤好博, 伊藤義紹, 増井竜太, 井澤晋也, 土方康孝, 徳留健太郎, 河村直彦, 飯田章人, 小笠原尚高, 舟木 康, 佐々木誠人, 春日井邦夫	当院における高齢発症潰瘍性大腸炎患者の臨床的特徴	第8回日本消化管学会総会学術集会	仙台	2012年2月11日
岡庭紀子, 増井竜太, 川村百合加, 伊藤義紹, 近藤好博, 井澤晋也, 土方康孝, 河村直彦, 徳留健太郎, 飯田章人, 水野真理, 小笠原尚高, 舟木 康, 佐々木誠人, 春日井邦夫	Crohn病と鑑別を要した腸結核の1例	日本消化器病学会東海支部第114回例会	岐阜	2011年6月18日
高田真由子, 水野真理, 近藤好博, 土方康孝, 河村直彦, 徳留健太郎, 小笠原尚高, 佐々木誠人, 米田政志, 春日井邦夫	ニューモシスチス肺炎を併発した潰瘍性大腸炎 (UC) の1例	第214回日本内科学会東海地方会	名古屋	2011年6月11日
飯田章人, 佐々木誠人, 春日井邦夫	C. difficile 腸炎の内視鏡像と診断	第53回日本消化器内視鏡学会東海地方会	名古屋	2010年12月4日
佐々木誠人, 舟木 康, 小笠原尚高, 飯田章人, 片岡洋望, 神谷 武, 谷田論史, 城卓志, 春日井邦夫	eNOS 活性は潰瘍性大腸炎の難治性に関与する	第38回日本潰瘍学会	大阪	2010年11月19日
Fujii T, Hosoi K, Matumura S, Ohbayashi N, Jimbo K, Ikuse T, Aoyagi Y, Kudo T, Ohtsuka Y, Kanegane H, Shimizu T.	A case of X-linked lymphoproliferative syndrome type 2 (XLP2) diagnosed by X-linked inhibitor of apoptosis (XIAP) mutation with Crohn's disease (CD).	Joint Meeting for 13th APPSPGHAN and the 40th JSPGHAN	Tokyo	2013年11月2日
Ohtsuka Y, Shimizu T, Tomomasa T, Tajiri H, Kunisaki R, Ishige T, Yamada H, Arai K, Yoden A, Ushijima K, Aomatsu, T, Nagata S, Uchida K, Takeuchi K.	Variation of treatment with biologics and immunomodulators for pediatric inflammatory bowel disease in Japan.	Joint Meeting for 13th APPSPGHAN and the 40th JSPGHAN	Tokyo	2013年11月1日
神保圭佑, 細井賢二, 大林奈穂, 幾瀬 圭, 青柳 陽, 藤井 徹, 工藤孝広, 大塚宜一, 清水俊明	小児炎症性腸疾患治療指針案の検証と当科におけるその治療成績	第116回日本小児科学会学術集会	広島	2013年4月19日
Aoyagi Y, Fujii T, Kudo T, Ohtsuka Y, Nagata S, Shimizu T.	Gastrointestinal lesions of ulcerative colitis in pediatric patients.	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition	Taipei	2012年11月16日
Jimbo K, Ohtsuka Y, Aoyagi Y, Fujii T, Kudo T, Shimizu T.	A study of CXCL-9 and CXCR-3 in pediatric inflammatory bowel disease in Japan.	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition	Taipei	2012年11月16日
Kudo T, Hosoi K, Ohbayashi N, Ikuse T, Jimbo K, Aoyagi Y, Fujii T, Ohtsuka Y, Nagata S, Shimizu T.	Galectins in the intestinal mucosa of pediatric inflammatory bowel disease.	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition	Taipei	2012年11月16日
Ohbayashi N, Arai K, Nakano N, Kawai T, Nakazawa A, Onodera M, Shimizu T.	Endoscopic and histologic features of chronic granulomatous disease associated colitis in children.	4th World Congress of Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition	Taipei	2012年11月16日
工藤孝広, 細井賢二, 大林奈穂, 幾瀬圭, 神保圭佑, 青柳 陽, 藤井 徹, 大塚宜一, 永田 智, 清水俊明	小児炎症性腸疾患の病態における Galectin の役割	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会	大阪	2012年7月14日
神保圭佑, 大塚宜一, 細井賢二, 大林奈穂, 稲毛英介, 幾瀬 圭, 青柳 陽, 藤井 徹, 工藤孝広, 清水俊明	初発炎症性腸疾患における CXCL9 および CXCR3 の検討	第39回日本小児栄養消化器肝臓学会	大阪	2012年7月14日
青柳 陽, 細井賢二, 大林奈穂, 幾瀬 圭, 神保圭佑, 藤井 徹, 東海林宏道, 工藤孝広, 大塚宜一, 永田 智, 清水俊明, 八尾隆史	小児潰瘍性大腸炎症例における上部消化管病変の検討	第39回日本小児内視鏡研究会	東京	2012年7月7日
坂口陽平, 大島華倫, 椿原麻由子, 原田理恵子, 赤塚 整, 青柳 陽, 工藤孝広, 大塚宜一, 清水俊明	出血性ショックを呈した Crohn 病の1例	第591回日本小児科学会 東京都地方会講話会	東京	2012年5月12日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
青柳 陽, 大林奈穂, 幾瀬 圭, 箕輪 圭, 鈴木光幸, 藤井 徹, 工藤孝広, 大塚宜一, 永田 智, 清水俊明	炎症性腸疾患に膵炎を合併した5症例のまとめ	第115回日本小児科学会 学術集会	福岡	2012年4月20日
清水俊明	小児の腹痛の診かた、治しかた	第115回日本小児科学会 学術集会	福岡	2012年4月19日
細井賢二, 青柳 陽, 工藤孝広, 大林奈穂, 幾瀬 圭, 神保圭佑, 藤井 徹, 大塚宜一, 永田 智, 清水俊明	自己免疫性膵炎の合併が疑われた小児Crohn病の1例	第12回小児IBD研究会	東京	2012/2/17
Shimizu T, Shono T, Aoyagi Y, Fujii T, Kudo T, Ohtsuka Y.	Growth disturbance in Japanese children with IBD.	6th Korea-Japan IBD Symposium	Tokyo	2012年1月28日
Ohtsuka Y, Arai K, Aoyagi Y, Fujii T, Ikuse T, Kudo T, Shimizu T.	Monitoring 6-thioguaninenucleotide concentrations in Japanese children and adolescents with inflammatory bowel disease.	6th Korea-Japan IBD Symposium	Tokyo	2012年1月28日
石橋武士, 大林奈穂, 山川陽子, 安部信平, 鈴木光幸, 青柳 陽, 春名英典, 染谷朋之介, 工藤孝広, 大塚宜一, 清水俊明	胃粘膜病変を認めた潰瘍性大腸炎の1女児例	第585回日本小児科学会 東京都地方会講話会	東京	2011年9月10日
青柳 陽, 工藤孝広, 大林奈穂, 幾瀬 圭, 藤井 徹, 東海林宏道, 大塚宜一, 永田 智, 清水俊明, 八尾隆史	小児潰瘍性大腸炎症例における上部消化管内視鏡所見の検討	第114回日本小児科学会 学術集会	東京	2011年8月14日
工藤孝広, Rovedatti L, Biancheri P, MacDonald TT, 大林奈穂, 幾瀬 圭, 青柳陽, 藤井 徹, 大塚宜一, 清水俊明	炎症性腸疾患の腸管粘膜リンパ球におけるIL-17、IFN- $\gamma$ 産生調節	第114回日本小児科学会 学術集会	東京	2011年8月14日
幾瀬 圭, 工藤孝広, 細井賢二, 大林奈穂, 神保圭佑, 青柳 陽, 藤井 徹, 大塚宜一, 永田 智, 清水俊明	小児Crohn病に合併した気道病変	第38回日本小児内視鏡研究会	長野	2011年7月2日
Kudo T, Rovedatti L, Biancheri P, MacDonald TT, Ohtsuka Y, Shimizu T.	Differential regulation of interleukin 17 and interferon $\gamma$ production in inflammatory bowel disease.	PAS/ASPR 2011	Denver	2011年5月1日
Ohtsuka Y, Inage E, Baba Y. Kudos T, Shimizu T.	Microarray analysis of food-protein induced enterocolitis syndrome by comparison with inflammatory bowel disease in children.	PAS/ASPR 2011	Denver	2011年5月1日
大林奈穂, 工藤孝広, 幾瀬 圭, 神保圭佑, 青柳 陽, 藤井 徹, 大塚宜一, 清水俊明	典型的な消化器症状がなかったCrohn病の1例.	第7回日本消化管学会総 会学術集会	京都	2011年2月18日
大林奈穂, 工藤孝広, 幾瀬 圭, 神保圭佑, 青柳 陽, 藤井 徹, 永田 智, 大塚宜一, 清水俊明	気道病変の合併が疑われた小児Crohn病の1例.	第11回小児IBD研究会	大阪	2011年2月13日
新井勝大, 清水泰岳, 柳 忠宏, 小椋千沙, 伊藤玲子, 大塚宜一, 清水俊明	日本小児炎症性腸疾患レジストリーシステム.	第11回日本小児IBD研究会	大阪	2011年2月13日
Hironobu Tsukamoto, Satoshi Tanida, Keiji Ozeki, Tsutomu Mizoshita, Takashi Joh	Efficacy and safety of infliximab salvage therapy for patients with ulcerative colitis who failed to tacrolimus	United European Gastroenterology Week (UEGW) 2013	Berlin (The Internationales Congress Centrum Berlin (ICC Berlin))	2013年10月15日
谷田諭史, 尾関啓司, 塚本宏延, 片岡洋望, 神谷 武, 城 卓志	活動性クローン病に対して高い有効性を示すadalimumab+intensive GMA併用療法	第41回日本潰瘍学会	大阪(ホテル阪急エクスポパーク)	2013年12月6日
塚本宏延, 谷田諭史, 尾関啓司, 平田慶和, 片岡洋望, 城 卓志	大腸上皮および単球細胞におけるamphiregulin-regulating protein (ARP) 36によるTNF $\alpha$ 放出制御	第39回日本潰瘍学会	筑波	2011年11月18日
溝下 勤, 谷田諭史, 尾関啓司, 塚本宏延, 片野敏仁, 林 則之, 田中 守, 濱野真吾, 西脇裕高, 海老正秀, 森 義徳, 久保田英嗣, 片岡洋望, 城 卓志	ムチンコア蛋白MUC5ACは潰瘍性大腸炎の疾患活動性マーカーとして有用である-Tacrolimusを導入した中等症・重症例での検討-	第55回 日本消化器病学会大会(第21回 日本消化器関連学会週間)	東京(品川プリンスホテル)	2013年10月10日
尾関啓司, 谷田諭史, 溝下 勤, 塚本宏延, 城 卓志	クローン病に対するintensive GMAとadalimumab併用治療における寛解導入効果の検討	第55回 日本消化器病学会大会(第21回 日本消化器関連学会週間)	東京(品川プリンスホテル)	2013年10月10日
Kazuhiro Uchiyama, Yuji Naito, Tomohisa Takagi, Yasunori Iwamoto, Yasuhisa Nemoto, Kazuhiro Katada, Kazuhiro Kamada, Osamu Handa, Hiroaki Yasuda, Junichi Sakagami, Hideyuki Konishi, Nobuaki Yagi, Toshikazu Yoshikawa	Identification of New Genetic Biomarkers Predicting the Azathioprine Blood Concentration with 5-aminosalicylic acid as Combination Therapy for Inflammatory Bowel Disease	The 1st Annual Meeting of AOCC	東京	2013年6月13日

学会発表に関する一覧表

発表者名	演題名	学会名	会場	日時
Uchiyama K, <u>Naito Y</u> , Kondo N, Iwamoto Y, Nemoto Y, Ishikawa S, Takagi T, Handa O, Ishikawa T, Yasuda H, Sakagami J, Konishi H, Wakabayashi N, Yagi N, Kokura S, Yoshikawa T	The new genetic biomarkers which predict azathioprine blood concentration with 5-aminosalicylic acid as combination therapy for inflammatory bowel disease.	19th United European Gastroenterology Week. 2011	Stockholm	2011年10月24日
内山和彦、高木智久、 <u>内藤裕二</u>	大腸筋繊維芽細胞からみた大腸粘膜の潰瘍治癒～Wnt5aの役割～	第41回日本潰瘍学会	ホテル阪急エキスポパーク	2013年12月6日
内山和彦、高木智久、 <u>内藤裕二</u>	allele解析による薬物代謝酵素の遺伝子多型解析を基にした炎症性腸疾患に対するazathioprineのコンパニオン療法	第97回日本消化器病学会総会	東京	2011年5月15日
内山和彦、高木智久、 <u>内藤裕二</u>	allele解析による薬物代謝酵素の遺伝子多型解析を基にした潰瘍性大腸炎に対するアザチオプリンのコンパニオン療法	第7回日本消化管学会総会学術集会	京都	2011年2月18日
内山和彦、高木智久、 <u>内藤裕二</u>	allele解析による薬物代謝酵素の遺伝子多型解析を基にした潰瘍性大腸炎に対するazathioprineのコンパニオン療法	第97回日本消化器病学会総会	東京	2011年5月15日
錦織直人、小山文一、中川正、中村信治、植田 剛、井上 隆、川崎敬次郎、尾原伸作、中本貴透、 <u>藤井久男</u> 、中島祥介	潰瘍性大腸炎癌化における外科治療の現状と問題点—本邦報告を加えた151例の検討	第68回日本大腸肛門病学会学術集会	京王プラザホテル	2013年11月15日
小山文一、 <u>藤井久男</u> 、中島祥介、杉田 昭、佐々木 巖、池内浩基、二見喜太郎、根津理一郎	潰瘍性大腸炎に合併した肛門病変 アンケート調査結果	第68回日本大腸肛門病学会学術集会	京王プラザホテル	2013年11月15日
松本隆子、小川みどり、向井田 誠、三ツ木佳子、 <u>藤井久男</u>	医療機関における難病ピアカウンセリング—IBD患者・家族への支援	第34回奈良県公衆衛生学会	奈良県医師会館	2013年11月14日
岩佐陽介、中川 正、中村信治、植田 剛、錦織直人、井上 隆、川崎敬次郎、尾原伸作、中本貴透、中島祥介、小山文一、 <u>藤井久男</u>	多発痔瘻を合併したCrohn病患者に対してSeton drainageと高用量Infliximabにて妊娠・出産に成功した1例	日本消化器病学会近畿支部第99回例会	大阪国際交流センター	2013年9月28日
F. Koyama, <u>H. Fujii</u> , N. Inatsugi, S. Yoshikawa, T. Nakagawa, S. Nakamura, T. Ueda, N. Nishigori, K. Yamaoka, T. Inoue, K. Kawasaki, S. Obara, T. Nakamoto, K. Uchimoto, and Y. Nakajima	Perianal diseases associated with ulcerative colitis	The 1 <sup>st</sup> Annual Meeting of Asian Organization for Crohn's and Colitis	Hotel Laforet Tokyo	2013年6月14日
Takeshi Ueda, <u>Hisao Fujii</u> , Fumikazu Koyama, Tadashi Nakagawa, Shinji Nakamura, Naoto Nishigori, Takashi Inoue, Keijirou Kawasaki, Shinsaku Obara, and Yoshiyuki Nakajima	Clinical characteristics of the cancer patients who occurred the rectum and anal canal associated with Crohn's disease in Japanese cases	The 6th Korea-Japan IBD Symposium	Keio Plaza Hotel Tokyo	2013年1月28日
錦織直人、 <u>藤井久男</u> 、小山文一、中川 正、中村信治、植田 剛、井上 隆、川崎敬次郎、尾原伸作、中島祥介	潰瘍性大腸炎癌化における診断と外科治療	第67回日本大腸肛門病学会学術集会	福岡国際会議場	2012年11月17日
中川 正、小山文一、中村信治、植田 剛、錦織直人、井上 隆、川崎敬次郎、尾原伸作、 <u>藤井久男</u> 、中島祥介	クローン病手術例の検討	第67回日本大腸肛門病学会学術集会	福岡国際会議場	2012年11月16日
植田 剛、 <u>藤井久男</u> 、小山文一、中川 正、内本和晃、中村信治、錦織直人、井上 隆、川崎敬次郎、尾原伸作、中島祥介	クローン病における内視鏡的粘膜治癒を評価した症例の検討	第83回日本消化器内視鏡学会総会	グランドプリンスホテル新高輪	2012年5月13日
植田 剛、 <u>藤井久男</u> 、小山文一、中川 正、内本和晃、中村信治、錦織直人、井上 隆、川崎敬次郎、尾原伸作、中島祥介	内視鏡的に経時的粘膜治癒評価を行った生物学的製剤時代のクローン病症例の検討	第98回日本消化器病学会総会	京王プラザホテル	2012年4月19日
植田 剛、山田高嗣、北東大督、小山文一、金廣裕道、中川 正、中村信治、錦織直人、井上 隆、川崎敬次郎、尾原伸作、 <u>藤井久男</u> 、中島祥介	多能性幹細胞を用いた腸管再生医療の現状と展望	第112回日本外科学会定期学術集会	幕張メッセ	2012年4月12日
小山文一、中川 正、内本和晃、中村信治、植田 剛、錦織直人、 <u>藤井久男</u> 、中島祥介	当科における潰瘍性大腸炎に対する腹腔鏡補助下回腸囊肛門吻合術	第66回日本大腸肛門病学会学術集会	ホテルニューオータニ	2011年11月26日
植田 剛、 <u>藤井久男</u> 、小山文一、中川 正、内本和晃、中村信治、錦織直人、中島祥介	難治性潰瘍性大腸炎に対するタクロリムス使用症例の検討	第66回日本大腸肛門病学会学術集会	ホテルニューオータニ	2011年11月25日
錦織直人、 <u>藤井久男</u> 、中島祥介	潰瘍性大腸炎におけるdysplasia/colitic cancerの内視鏡診断とその重要性	第81回日本消化器内視鏡学会総会	名古屋国際会議場	2011年8月18日
錦織直人、 <u>藤井久男</u> 、小山文一、中川 正、内本和晃、中村信治、植田 剛、吉川周作、稲次直樹、中島祥介	潰瘍性大腸炎術後回腸囊炎の診断と治療過程の検討	第66回日本消化器外科総会	名古屋国際会議場	2011年7月14日